

2020年3月期 上期決算説明会

 丸一鋼管株式会社

会長兼CEO 鈴木博之

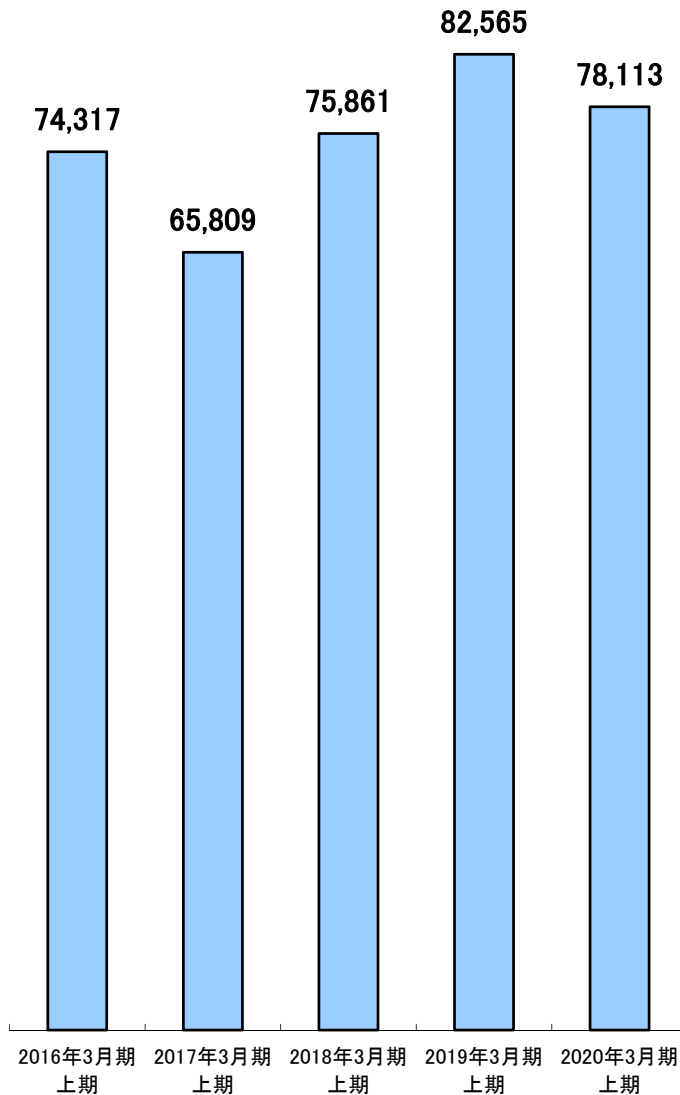
I. 2020年3月期上期 連結決算概要	…	P. 2
II. 2020年3月期上期 単体決算概要	…	P. 12
III. 2020年3月期 業績予想	…	P. 20
IV. 第5次中期経営計画の進捗状況	…	P. 27
(参考資料)海外各社の概要と業績の推移	…	P. 49
(参考資料)丸一グループの特色	…	P. 59

2019年11月11日

I . 2020年3月期上期 連結決算概要

連結営業成績

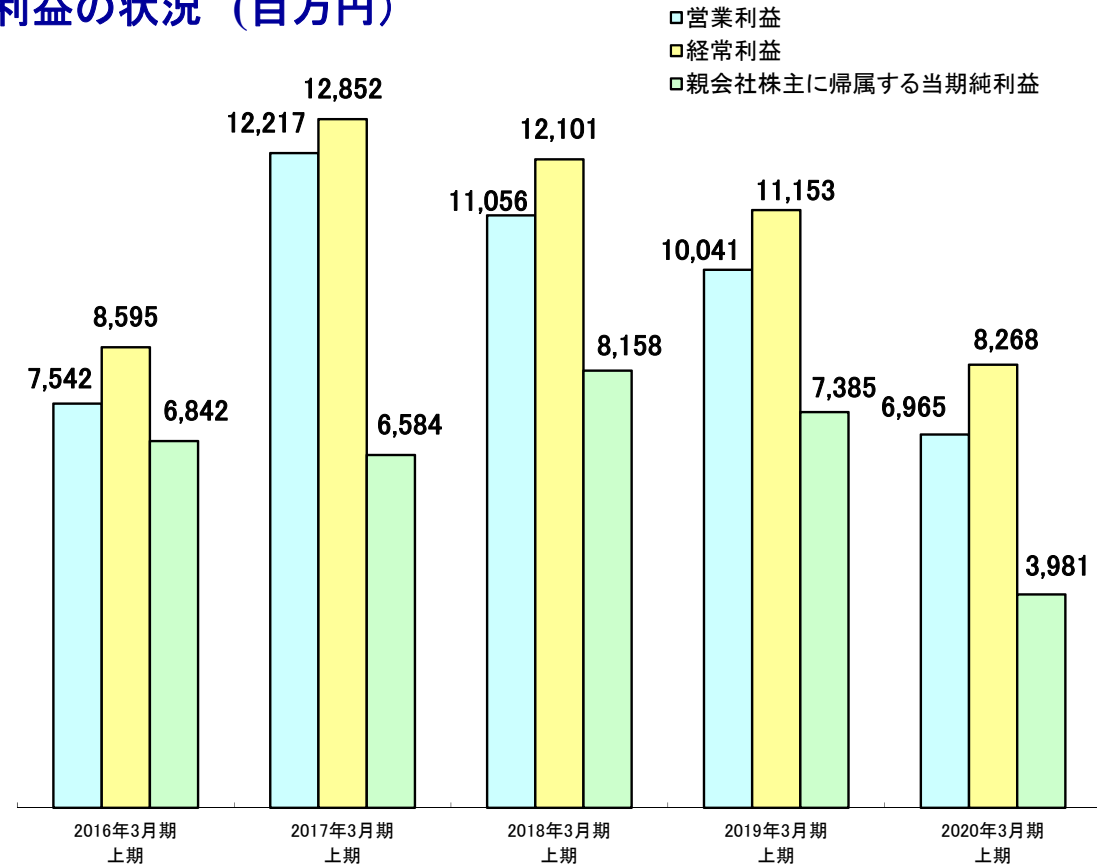
売上の状況 (百万円)



【単位 百万円】

	2019年3月期 上期実績	2020年3月期 上期実績	増減率	8月発表 予想	増減率
売上高	82,565	78,113	▲ 5.4%	78,800	▲ 0.9%
営業利益	10,041	6,965	▲ 30.6%	7,600	▲ 8.4%
経常利益	11,153	8,268	▲ 25.9%	8,600	▲ 3.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,385	3,981	▲ 46.1%	5,600	▲ 28.9%

利益の状況 (百万円)



連結営業成績 損益計算書

	2016年3月期 上		2017年3月期 上		2018年3月期 上		2019年3月期 上		2020年3月期 上	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	74,317	100.0%	65,809	100.0%	75,861	100.0%	82,565	100.0%	78,113	100.0%
売上原価	60,293	81.1%	47,388	72.0%	58,362	76.9%	65,928	79.9%	64,150	82.1%
売上総利益	14,023	18.9%	18,421	28.0%	17,499	23.1%	16,636	20.1%	13,962	17.9%
販売費及び一般管理費	6,480	8.7%	6,204	9.4%	6,442	8.5%	6,594	8.0%	6,997	9.0%
営業利益	7,542	10.1%	12,217	18.6%	11,056	14.6%	10,041	12.2%	6,965	8.9%
営業外収益	1,496	1.8%	1,348	2.0%	1,475	1.9%	1,692	2.0%	1,663	2.1%
営業外費用	443	0.6%	713	1.1%	430	0.6%	580	0.7%	359	0.5%
経常利益	8,595	11.6%	12,852	19.5%	12,101	16.0%	11,153	13.5%	8,268	10.6%
特別利益	1,951	1.0%	198	0.3%	223	0.3%	3	0.0%	658	0.8%
特別損失	12	0.0%	1,883	2.9%	14	0.0%	59	0.1%	2,094	2.7%
税金等調整前当期純利益	10,534	14.2%	11,166	17.0%	12,310	16.2%	11,097	13.4%	6,832	8.7%
法人税等	4,045	5.4%	3,554	5.4%	3,846	5.1%	3,299	4.0%	2,789	3.6%
非支配株主に帰属する当期純利益	▲ 94	▲0.1%	617	0.9%	306	0.4%	412	0.5%	61	0.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,584	8.9%	6,994	10.6%	8,158	10.8%	7,385	8.9%	3,981	5.1%

2020年3月期 第2四半期 連結P/L前期実績との差額要因



【単位 億円】

	2020年3月期上期			
	前期	今期	増減	増減率
売上高	825.7	781.1	▲44.5	▲5.4%
営業利益	100.4	69.7	▲30.8	▲30.6%
(受取利息・配当金等)	9.6	9.7	+0.1	
(持分法投資利益)	2.4	1.5	▲1.0	
(その他営業外収入)	4.9	5.5	+0.6	
(支払利息)	1.1	1.6	▲0.5	
(為替差損)	2.8	0.4	+2.4	
(不動産賃貸費用)	1.5	1.3	+0.2	
(その他営業外費用)	0.5	0.3	+0.2	
経常利益	111.5	82.7	▲28.8	▲25.9%
(固定資産売却益)	0.0	4.5	+4.5	
(投資有価証券売却益)	0.0	2.0	+2.0	
(その他特別利益)	0.0	0.1	+0.1	
(固定資産売却損)	0.0	0.1	▲0.1	
(固定資産除去損)	0.4	0.2	+0.1	
(投資有価証券評価損)	0.0	20.4	▲20.4	
(その他特別損失)	0.2	0.2	+0.0	
税金等調整前当期純利益	111.0	68.3	▲42.6	▲38.4%
(法人税等)	33.0	27.9	+5.1	
(四半期純利益)	78.0	40.4	▲37.5	
(非支配株主に帰属する四半期純利益)	4.1	0.6	+3.5	
親会社株主に帰属する四半期純利益	73.9	39.8	▲34.0	▲46.1%

売上高

単体要因	+11.7億円
MAC	▲11.9億円
MKK USA I NC	▲8.4億円
MDST	▲13.1億円
MMK	+1.0億円
SUNSCO (含Hanoi)	▲15.0億円
KUMA	▲5.3億円
その他国内子会社	▲0.4億円
連結消去・組換仕訳増減	▲3.0億円

営業利益

単体要因	+1.0億円
MAC	▲8.8億円
MKK USA I NC	▲9.2億円
MDST	▲7.4億円
MMK	▲0.4億円
SUNSCO (含Hanoi)	▲2.2億円
KUMA	▲2.8億円
アルファメタル	▲0.4億円
その他国内子会社	▲0.7億円
連結消去・組換仕訳増減	+0.2億円

経常利益

単体要因	▲0.2億円
MAC	▲8.7億円
MKK USA I NC	▲9.5億円
MDST	▲7.2億円
MMK	▲0.6億円
SUNSCO (含Hanoi)	▲1.9億円
KUMA	▲0.8億円
アルファメタル	▲0.2億円
その他国内子会社利益	▲0.6億円
持分法適用関連会社	▲1.0億円
連結消去・組換仕訳増減	+1.9億円

連結経営成績 セグメント別

【単位 百万円】

	2019年3月期 上期				2020年3月期 上期			
	売上高	比率	営業利益	比率	売上高	比率	営業利益	比率
日本	49,816	60.3%	7,464	74.3%	50,689	64.9%	7,402	106.3%
北米	17,351	21.0%	1,869	18.6%	13,731	17.6%	▲ 771	▲11.1%
アジア	15,830	19.2%	576	5.7%	13,811	17.7%	219	3.1%
調整額	▲ 432	▲0.5%	133	1.3%	▲ 117	▲0.2%	115	1.7%
合計	82,565	100.0%	10,042	100.0%	78,114	100.0%	6,965	100.0%

連結営業成績 損益計算書 8月開示(予想)との差額主要因



【単位 億円】

	2020年3月期 上期		
	8月予想	上期実績	差 額
売 上 高	788.0	781.1	▲6.9
営 業 利 益	76.0	69.7	▲6.3
経 常 利 益	86.0	82.7	▲3.3
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	56.0	39.8	▲16.2

売 上 高	予想	実績	影響額
丸一単体	491.0億円	488.0億円	▲2.9億円
MIC	39.0億円	39.1億円	0.1億円
MKK USA I NC	63.2億円	64.7億円	1.5億円
MOST	22.1億円	22.4億円	0.3億円
MXK	12.4億円	12.4億円	0.0億円
SUNSCO(Hanoi を含む)	113.1億円	112.9億円	▲0.1億円
KUMA	30.9億円	28.0億円	▲2.9億円
アルファメタル	23.0億円	23.3億円	0.3億円
その他国内子会社	12.1億円	12.1億円	0.0億円
連結調整 (機械売上、関連帯鋼が主体)	▲18.8億円	▲21.8億円	▲3.1億円

営 業 利 益	予想	実績	影響額
丸一単体	70.2億円	67.0億円	▲3.2億円
MIC	▲2.1億円	▲2.1億円	0.0億円
MKK USA I NC	▲2.6億円	▲2.4億円	0.2億円
MOST	▲4.2億円	▲4.3億円	▲0.1億円
MXK	1.9億円	1.7億円	▲0.2億円
SUNSCO (含 Hanoi)	0.0億円	▲0.0億円	▲0.0億円
KUMA	3.5億円	0.7億円	▲2.8億円
アルファメタル	▲0.1億円	▲0.1億円	▲0.0億円
その他国内子会社	6.8億円	5.8億円	▲0.9億円
のれん	0.0億円	0.0億円	0.0億円
連結調整	2.6億円	3.3億円	0.7億円

経 常 利 益	予想	実績	影響額
丸一単体	92.8億円	90.5億円	▲2.3億円
MIC	▲1.5億円	▲1.5億円	0.0億円
MKK USA I NC	▲2.8億円	▲2.9億円	▲0.1億円
MOST	▲4.3億円	▲4.4億円	▲0.1億円
MXK	1.9億円	1.7億円	▲0.1億円
SUNSCO (含 Hanoi)	▲1.1億円	▲1.1億円	0.0億円
KUMA	3.7億円	0.8億円	▲2.8億円
アルファメタル	0.2億円	0.1億円	▲0.0億円
その他国内子会社	9.7億円	8.7億円	▲0.9億円
持分法適用関連会社	1.5億円	1.5億円	▲0.1億円
連結調整	▲14.0億円	▲10.9億円	3.2億円

親会社株主に帰属する四半期純	予想	実績	影響額
丸一単体	65.0億円	48.6億円	▲16.4億円
MIC	▲0.9億円	▲1.5億円	▲0.6億円
MKK USA I NC	▲2.5億円	▲2.6億円	▲0.1億円
MOST	▲2.8億円	▲4.4億円	▲1.7億円
MXK	1.2億円	1.0億円	▲0.2億円
SUNSCO (含 Hanoi)	▲1.3億円	▲1.2億円	0.1億円
KUMA	2.3億円	0.9億円	▲1.5億円
アルファメタル	0.1億円	0.1億円	0.0億円
その他国内子会社	9.8億円	9.1億円	▲0.7億円
連結調整	▲14.9億円	▲10.0億円	4.8億円

連結営業成績 主要会社8月開示(予想)と実績との差額



(単位 億円)

2020年3月期8月開示予想(上期)					2020年3月期上期実績							
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
						差額		差額		差額		差額
丸一鋼管	491.0	70.2	92.8	65.0	488.0	▲2.9	67.0	▲3.2	90.5	▲2.3	48.6	▲16.4
MAC	39.0	▲2.1	▲1.5	▲0.9	39.1	0.1	▲2.1	0.0	▲1.5	0.0	▲1.5	▲0.6
MKK USA I NC	63.2	▲2.6	▲2.8	▲2.5	64.7	1.5	▲2.4	0.2	▲2.9	▲0.1	▲2.6	▲0.1
MOST	22.1	▲4.2	▲4.3	▲2.8	22.4	0.3	▲4.3	▲0.1	▲4.4	▲0.1	▲4.4	▲1.7
MMX	12.4	1.9	1.9	1.2	12.4	0.0	1.7	▲0.2	1.7	▲0.1	1.0	▲0.2
SUNSCO (含Hanoi)	113.1	0.0	▲1.1	▲1.3	112.9	▲0.1	▲0.0	▲0.0	▲1.1	0.1	▲1.2	0.1
KUMA	30.9	3.5	3.7	2.3	28.0	▲2.9	0.7	▲2.8	0.8	▲2.8	0.9	▲1.5
アルファ メタル	23.0	▲0.1	0.2	0.1	23.3	0.3	▲0.1	▲0.0	0.1	▲0.0	0.1	0.0
その他 国内子会社	12.1	6.8	9.7	9.8	12.1	0.0	5.8	▲0.9	8.7	▲0.9	9.1	▲0.7
持分法適用 関連会社			1.5						1.5	▲0.1		
のれん代		0.0					0.0	0.0				
連結調整	▲18.8	2.6	▲14.0	▲14.9	▲21.8	▲3.1	3.3	0.7	▲10.9	3.2	▲10.0	4.8
合計	788.0	76.0	86.0	56.0	781.1	▲6.9	69.7	▲6.3	82.7	▲3.3	39.8	▲16.2

連結営業成績 貸借対照表 前期対比



【単位 億円】

	2020年3月期 上期		
	前期末	当期金額	差額
流動資産	1,657	1,709	+52.1
(現金及び預金)	608	797	+189.6
(受手・売掛金)	368	348	▲19.8
(棚卸資産)	332	320	▲12.7
(その他)	349	244	▲105.0
固定資産	1,554	1,505	▲48.4
(有形固定資産)	794	790	▲3.3
(無形固定資産)	16	14	▲2.7
(投資その他の資産)	744	701	▲42.4
資産合計	3,210	3,214	+3.7
流動負債	366	405	+38.4
(支手・買掛金)	191	216	+25.0
(短期借入金)	88	95	+7.1
(未払法人税等)	27	27	▲0.4
(その他)	60	67	+6.7
固定負債	95	84	▲10.4
負債合計	461	489	+28.0
純資産	2,749	2,725	▲24.3
(資本金)	96	96	+0.0
(資本剰余金)	159	159	+0.1
(利益剰余金)	2,561	2,560	▲0.8
(自己株式)	▲270	▲270	+0.3
(その他有価証券評価差額)	110	98	▲11.7
(為替調整勘定)	▲15	▲26	▲11.3
(退職給付にかかる調整額)	▲1	▲0	+0.3
(新株予約権)	2	2	+0.0
(少数株主持分)	108	107	▲1.2
負債・純資産合計	3,210	3,214	+3.7

流動資産 増減要因

現金及び預金	国内	+182.4億円	海外	+4.1億円	連結調整	+3.1億円
受手・売掛金	国内	▲72.8億円	海外	+4.0億円	連結調整	+49.0億円
たな卸資産	国内	+7.0億円	海外	▲18.3億円	連結調整	▲1.5億円
その他	子会社NCD	▲97.7億円	その他	▲13.5億円	連結調整	+6.1億円

固定資産 増減要因

有形固定資産	丸一	▲0.2億円	国内子会社	+3.4億円	MOST	▲1.8億円
	MAC	▲2.1億円	MKK USA INC.	▲2.7億円	SUNSCO	▲5.9億円
	KUMA	▲0.0億円	MXK	▲0.1億円	連結調整	+6.0億円
無形固定資産	丸一	+1.2億円	子会社	▲3.9億円	連結調整	+0.0億円
投資その他の資産	国内	▲32.7億円	海外	▲1.0億円	連結調整	▲8.6億円

流動負債 増減要因

支手・買掛金	国内	▲6.1億円	海外	▲20.3億円	連結調整	+51.4億円
短期借入金	アルファメタル	+0.6億円	SUNSCO	+2.6億円	MKK USA INC.	+3.1億円
	KUMA	▲2.0億円	MXK	+0.8億円	連結調整	+2.0億円
未払法人税等	丸一	▲1.3億円	子会社	+0.8億円	連結調整	+0.0億円
その他	丸一	+7.4億円	子会社	▲2.5億円	連結調整	+1.8億円

固定負債 増減要因

固定負債	丸一	▲5.9億円	国内子会社	▲0.5億円	連結調整	+3.5億円
	SUNSCO	▲6.6億円	KUMA	▲0.9億円	MKK USA INC.	▲0.0億円
	MXK	+0億円	MAC	▲0億円	MOST	+0億円

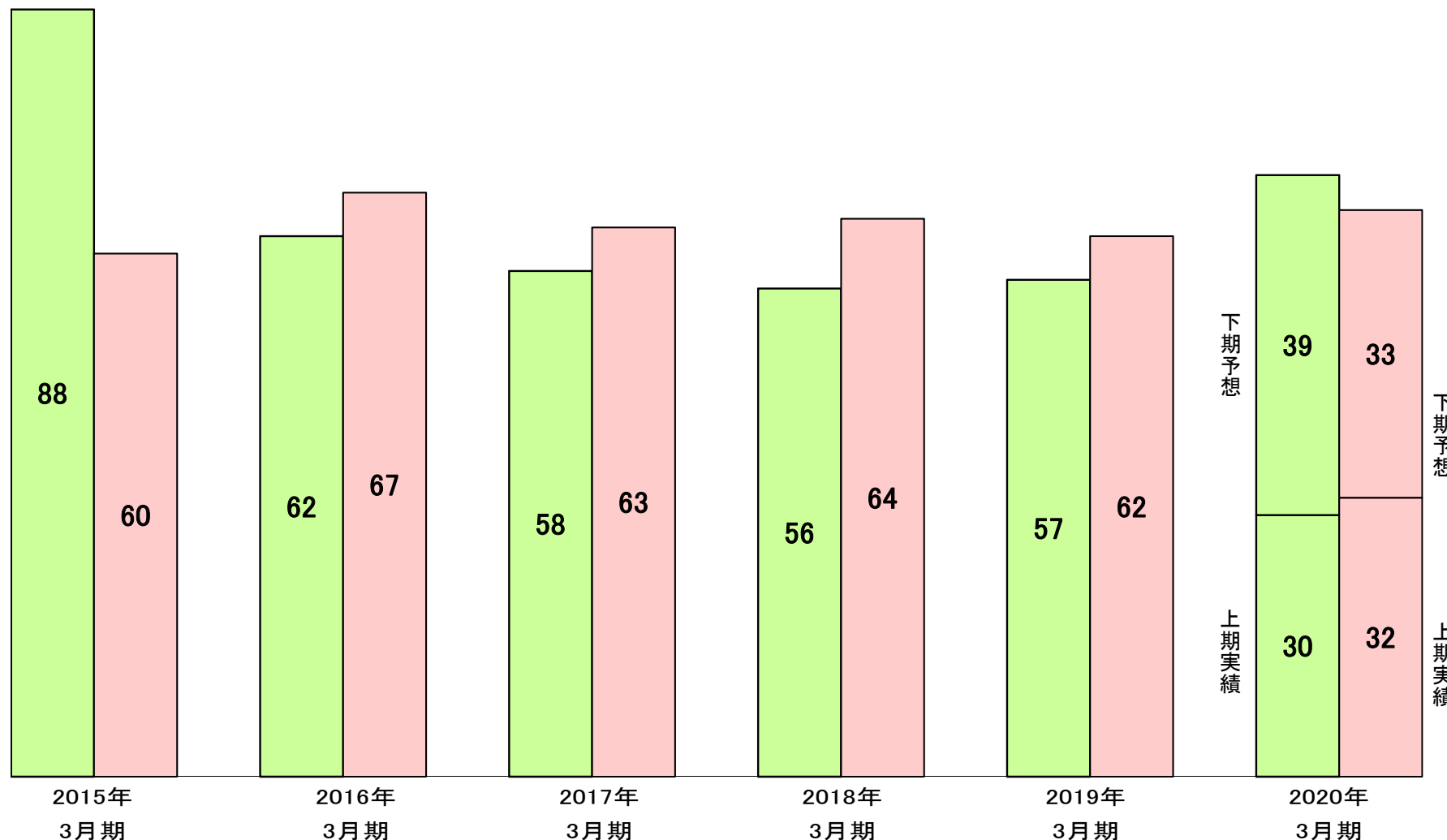
純資産 増減要因

利益剰余金	国内	+9.0億円	海外	▲12.6億円	連結調整	+2.9億円
その他有価証券評価差額金	丸一	▲13.6億円	子会社	▲0.0億円	連結調整	+1.8億円
為替調整勘定	18/12月末 111.00円/US\$ → 19/6月末 107.79円/US\$					

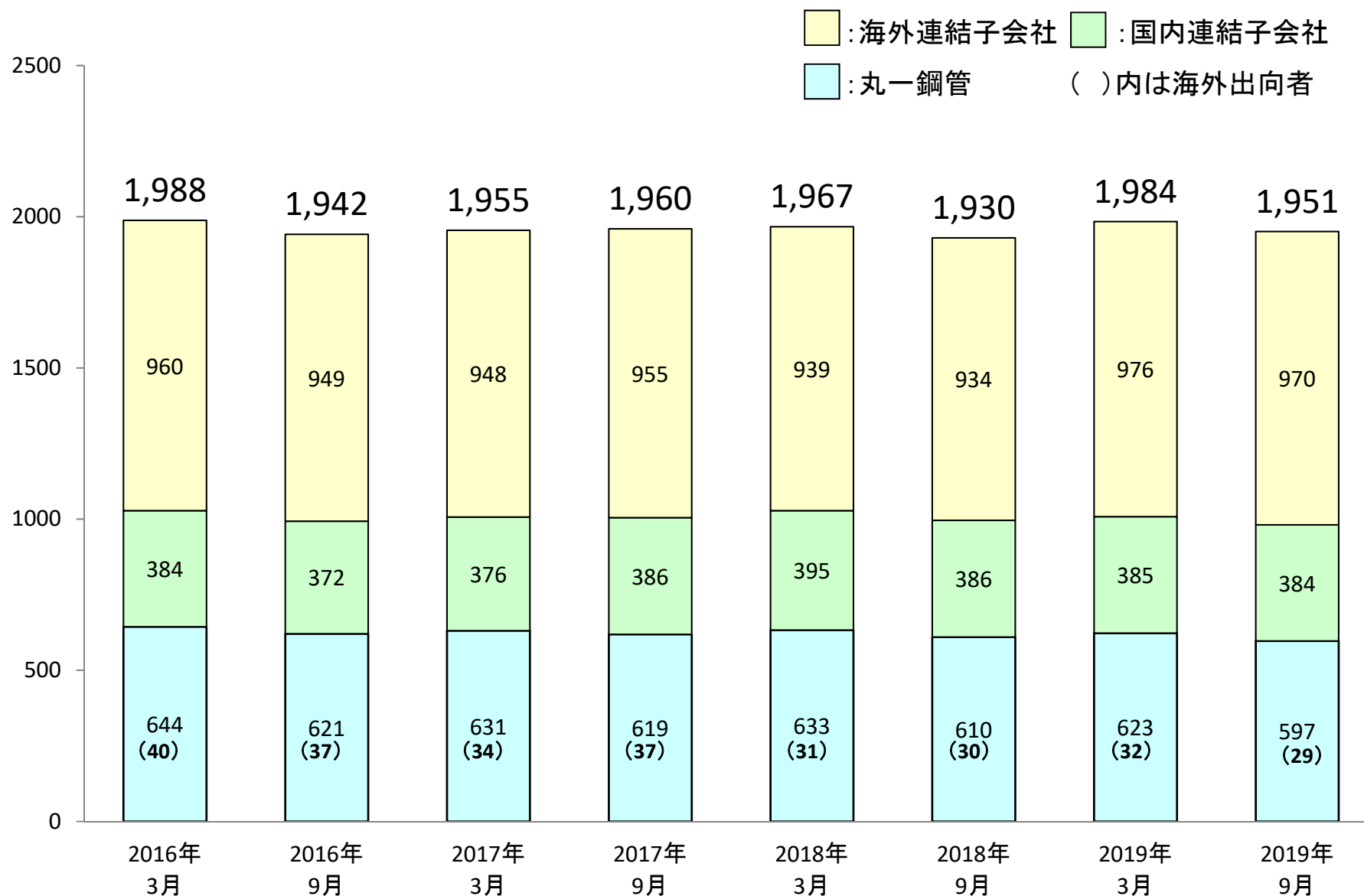
連結営業成績 設備投資額及び減価償却費の推移

【単位:億円】

- 減価償却費
- 設備投資額



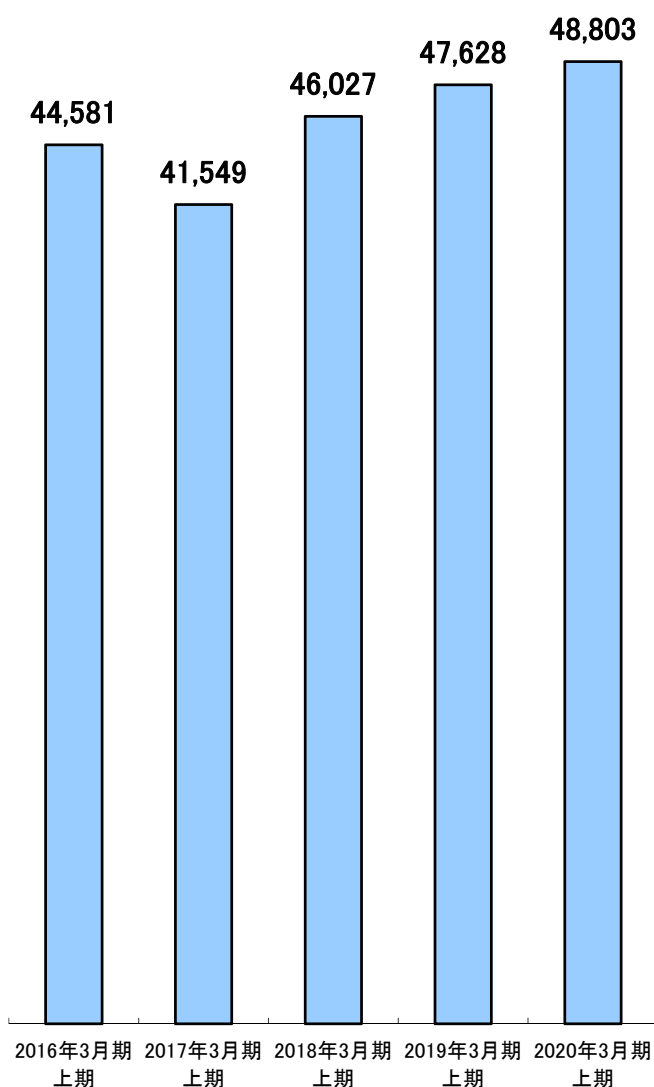
従業員数の推移



Ⅱ. 2020年3月期上期 单体決算概要

単体経営成績

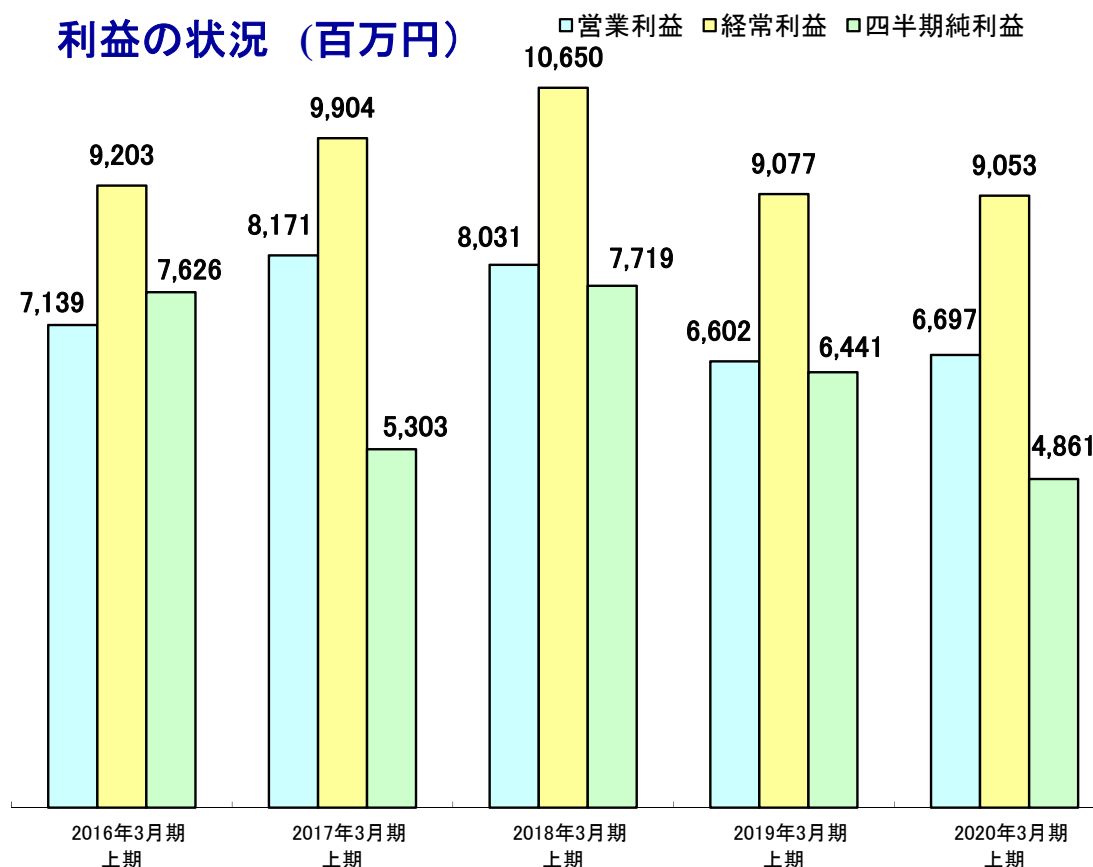
売上の状況 (百万円)



【単位 百万円】

	2019年3月期 上期実績	2020年3月期 上期実績	増減率	8月発表 上期予想	増減率
売上高	47,628	48,803	+2.5%	49,041	▲0.5%
営業利益	6,602	6,697	+1.4%	6,837	▲2.0%
経常利益	9,077	9,053	▲0.3%	8,987	+0.7%
当期純利益	6,441	4,861	▲24.5%	6,221	▲21.9%

利益の状況 (百万円)



単体経営成績 損益計算書

	2016年3月期 上 期		2017年3月期 上 期		2018年3月期 上 期		2019年3月期 上 期		2020年3月期 上 期	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	44,581	100.0%	41,549	100.0%	46,027	100.0%	47,628	100.0%	48,803	100.0%
売上原価	34,306	77.0%	30,197	72.7%	34,853	75.7%	37,833	79.4%	38,574	79.0%
売上総利益	10,275	23.0%	11,352	27.3%	11,174	24.3%	9,794	20.6%	10,228	21.0%
販売費及び一般管理費	3,135	7.0%	3,180	7.7%	3,142	6.8%	3,191	6.7%	3,530	7.2%
営業利益	7,139	16.0%	8,171	19.7%	8,031	17.4%	6,602	13.9%	6,697	13.7%
営業外収益	2,299	5.2%	2,015	4.9%	2,858	6.2%	2,686	5.6%	2,560	5.2%
営業外費用	235	0.5%	283	0.7%	239	0.5%	211	0.4%	205	0.4%
経常利益	9,203	20.6%	9,904	23.8%	10,650	23.1%	9,077	19.1%	9,053	18.6%
特別利益	1,944	4.4%	185	0.4%	222	0.5%	1	0.0%	205	0.4%
特別損失	8	0.0%	1,875	4.5%	13	0.0%	36	0.1%	2,074	4.3%
税引前当期純利益	11,139	25.0%	8,214	19.8%	10,859	23.6%	9,042	19.0%	7,184	14.7%
法人税等	3,513	7.9%	2,911	7.0%	3,140	6.8%	2,601	5.5%	2,323	4.8%
法人税等調整額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
四半期純利益	7,626	17.1%	5,303	12.8%	7,719	16.8%	6,441	13.5%	4,861	10.0%

単体経営成績 損益計算書 前期実績との差額要因



【単位 億円】

	2020年3月期		上期	
	前期	今期	増減	増減率
売上高	476.3	488.0	+11.8	+2.5%
営業利益	66.0	67.0	+1.0	+1.4%
(受取配当金・債券利息等)	20.1	19.2	▲0.9	
(家賃収入)	3.7	3.6	▲0.1	
(ロイヤリティ収入)	2.3	1.9	▲0.4	
(その他営業外収益)	0.7	0.9	+0.1	
(賃貸費用)	1.9	1.9	▲0.0	
(その他営業外費用)	0.2	0.2	▲0.1	
経常利益	90.8	90.5	▲0.2	▲0.3%
(投資有価証券売却益)	0.0	2.0	+2.0	
(固定資産売却益)	0.0	0.0	+0.0	
(その他特別利益)	0.0	0.1	+0.1	
(有価証券売却損)	0.0	0.0	▲0.0	
(有価証券評価損)	0.0	20.4	+20.4	
(固定資産除去費・撤去費)	0.2	0.2	+0.0	
(その他特別損失)	0.2	0.2	▲0.0	
税金等調整前四半期純利益	90.4	71.8	▲18.6	▲20.5%
(法人税等)	26.0	23.2	▲2.8	
(法人税等調整額)	0.0	0.0	+0.0	
当期純利益	64.4	48.6	▲15.8	▲24.5%

売上高増減

国内パイプ販売数量減	▲3.9億円
国内パイプ販売単価上昇	9.9億円
輸出パイプ販売数量増	0.5億円
輸出パイプ販売単価下落	▲0.1億円
帯鋼販売数量増	1.1億円
帯鋼販売単価上昇	0.1億円
特品事業部	6.4億円
関連帯鋼	3.7億円
機械その他	▲5.8億円

営業利益増減

総販売数量減	▲0.4億円
総販売単価上昇	14.3億円
売上原価増	▲9.4億円
販売費及び一般管理費増	▲3.6億円

経常利益増減

営業利益より	1.0億円
受取配当金・有価証券利息等減	▲0.9億円
その他営業外収益減	▲0.3億円
営業外費用増	0.1億円

税金等調整前四半期純利益増減

経常利益より	▲0.2億円
投資有価証券売却益増	2.0億円
固定資産売却益	0.0億円
投資有価証券売却損	0.0億円
投資有価証券評価損増	▲20.4億円
固定資産除去費・撤去費減	▲0.0億円
その他項目増	0.1億円

四半期純利益増減

税引前当期純利益より	▲18.6億円
法人税等増	2.8億円
法人税等調整額	0.0億円

単体営業成績 損益計算書 8月開示(予想)との差額主要因



【単位 億円】

	2020年3月期上期			
	8月開示 上期予想	上期実績	差額	増減率
売上高	490.4	488.0	▲2.4	▲0.5%
営業利益	68.4	67.0	▲1.4	▲2.0%
経常利益	89.9	90.5	+0.7	+0.7%
税金等調整前 当期純利益	89.6	71.8	▲17.7	▲19.8%
当期純利益	62.2	48.6	▲13.6	▲21.9%

売上高 増減

国内パイプ販売数量	▲2.3億円
国内パイプ販売単価	▲0.7億円
輸出パイプ販売数量	+0.4億円
輸出パイプ販売単価	+0.0億円
帯鋼販売数量	▲1.0億円
帯鋼販売単価	▲0.1億円
特品事業部	+1.1億円
関連帯鋼	▲0.5億円
機械その他	+0.5億円

営業利益 増減

全体販売数量要因	▲0.4億円
全体販売単価要因	+0.4億円
(内国内パイプ単価要因)	▲0.8億円
売上原価	▲2.3億円
販管費	+0.9億円

経常利益 増減

営業利益より	▲1.4億円
受取配当金・有価証券利息等	+0.9億円
その他営業外収益	+0.8億円
営業外費用	+0.3億円

税引前利益 増減

経常利益より	+0.7億円
投資有価証券売却益	+2.0億円
固定資産売却益	+0.0億円
固定資産除去費・撤去費	+0.1億円
投資有価証券売却損・評価損	▲20.4億円
その他	▲0.1億円

四半期純利益 増減

税引前利益より	▲17.7億円
法人税等	+4.1億円
法人税等調整額	+0.0億円

単体営業成績 貸借対照表 前期対比



【単位 億円】

	2019年3月期 第2四半期		
	前 期	今 期	差 額
流 動 資 産	1,080.2	1,092.4	+12.2
（現金及び預金）	519.2	594.7	+75.5
（受手・売掛金）	360.0	302.0	▲58.0
（棚卸資産）	112.1	118.6	+6.5
（その他）	89.0	77.1	▲11.9
固 定 資 産	1,341.0	1,310.1	▲30.9
（有形固定資産）	434.2	434.0	▲0.2
（無形固定資産）	2.2	3.4	+1.2
（投資その他の資産）	904.7	872.7	▲32.0
資 産 合 計	2,421.2	2,402.5	▲18.7
流 動 負 債	222.8	215.1	▲7.7
（支手・買掛金）	166.2	152.4	▲13.8
（未払法人税等）	23.5	22.3	▲1.3
（その他）	33.1	40.4	+7.4
固 定 負 債	57.1	51.2	▲5.9
負 債 合 計	279.9	266.3	▲13.6
純 資 産	2,141.3	2,136.2	▲5.1
（資本金）	96.0	96.0	+0.0
（資本剰余金）	147.3	147.4	+0.1
（利益剰余金）	2,063.6	2,071.6	+8.0
（自己株式）	▲270.5	▲270.1	+0.3
（その他有価証券評価差額）	103.0	89.5	▲13.6
（新株予約権）	1.9	1.9	+0.0
負債・純資産合計	2,421.2	2,402.5	▲18.7

流動資産

現金及び預金	+75.5億円	減価償却	+12.7億円	投有評価損	+20.4億円	NCD預入	+0.0億円
税前利益	+71.8億円	債券関連	+37.0億円	運転資金	+38.0億円	投信購入	▲25.1億円
株式関連	+0.0億円	設備投資	▲14.4億円	関係会社株式	▲6.8億円	その他	+5.9億円
配当・納税	▲64.0億円	売上債権	▲58.0億円	受取手形	+1.3億円	売掛金	▲59.3億円
たな卸資産	+6.5億円	製品	+1.7億円	原材料	+4.2億円	貯蔵品他	+0.6億円
その他	▲11.9億円	NCD	+0.0億円	その他	▲11.9億円		

固定資産

有形固定資産	▲0.2億円	新規投資	+12.5億円	減価償却	▲12.7億円	投資その他の資産	▲32.0億円
投資その他の資産	▲32.0億円	投資有価証券評価差額金	▲20.4億円	株式関係	+6.7億円	債券関係	▲24.1億円
投資有価証券評価損	▲20.4億円	投資有価証券評価損	▲20.4億円	投信関係	+25.1億円	その他	+1.2億円

流動負債

支手・買掛金	▲13.8億円	支手電債	▲4.3億円	買掛金	▲9.5億円	その他	+7.4億円
設備未払・設備支手	+4.7億円	その他	+2.7億円				

固定負債

固定負債	▲5.9億円	退職給付引当金	+0.9億円	繰延税金固定負債	▲6.8億円	その他	+0.0億円
------	--------	---------	--------	----------	--------	-----	--------

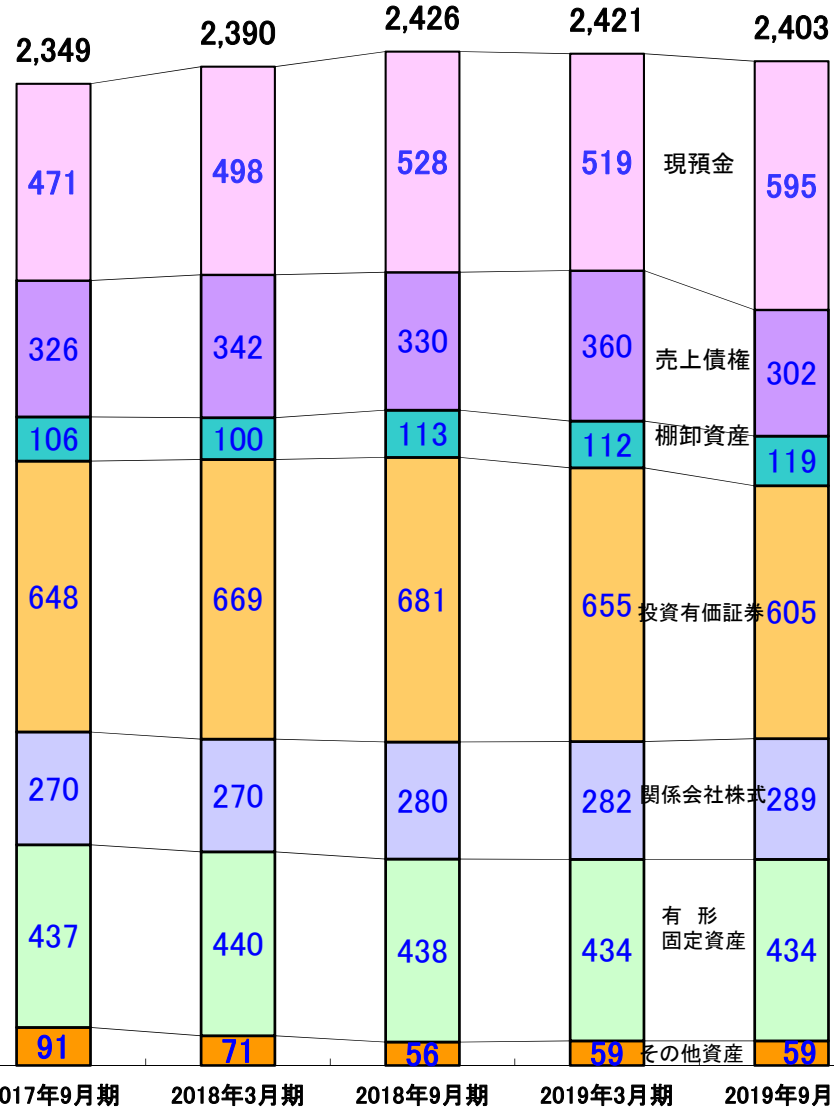
純資産

利益剰余金	+8.0億円	当期純利益	+48.6億円	配当金	▲40.6億円	中間配当金	+0.0億円	自己株式処分差損	+0.0億円
その他有価証券評価差額金	▲13.6億円	債券・投信	+1.5億円	上場株式	▲8.1億円	海外上場株式	▲7.0億円		

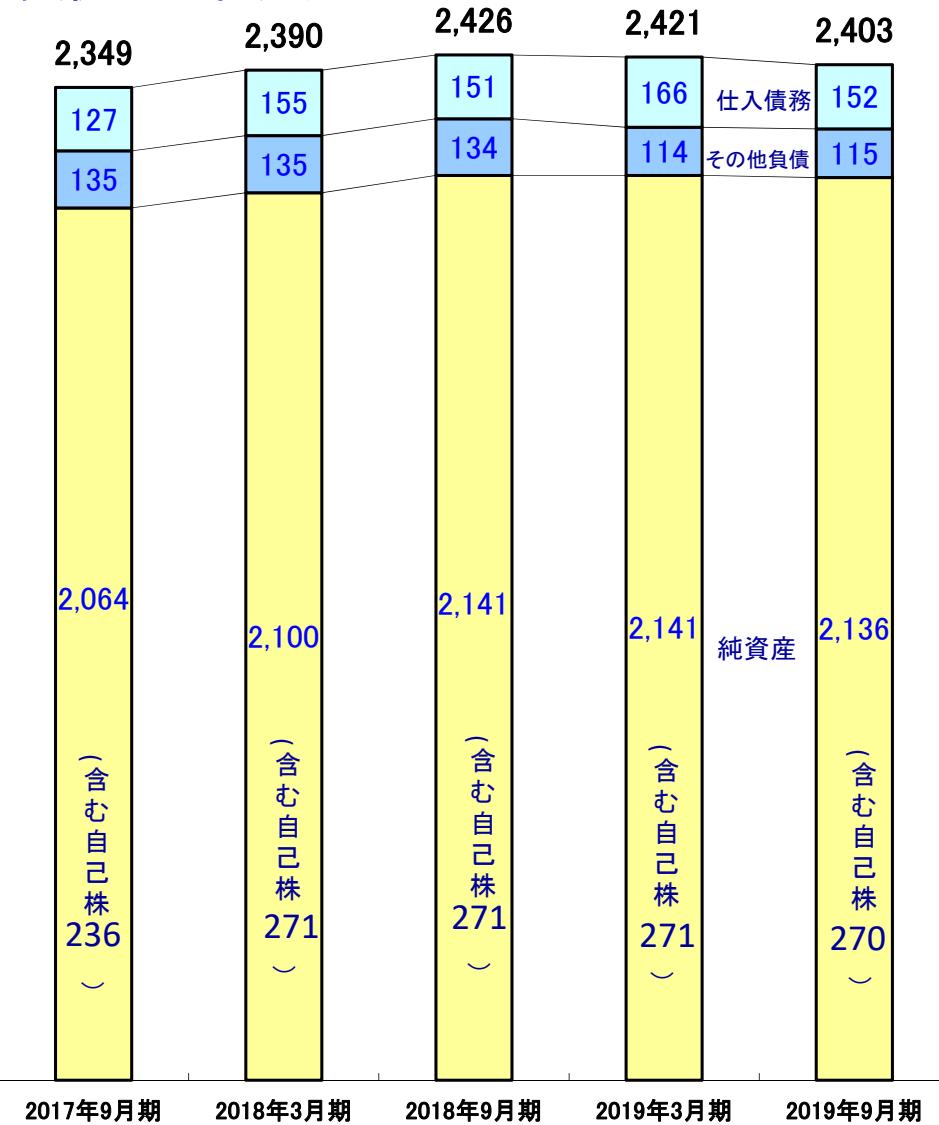
単体営業成績 貸借対照表の推移

資産

【単位: 億円】

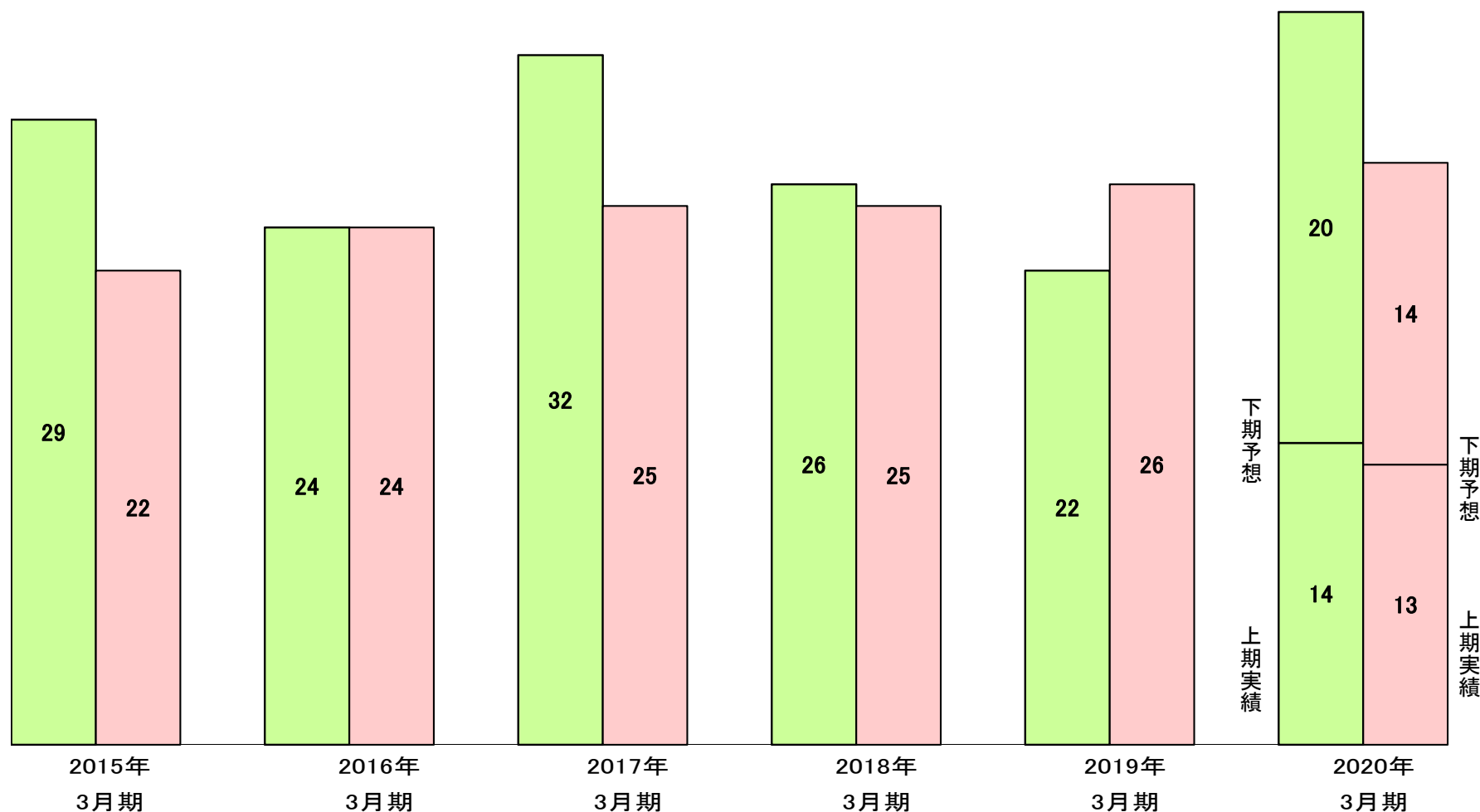


負債及び純資産



単体営業成績 設備投資額及び減価償却費の推移

【単位：億円】
 □ 減価償却費
 □ 設備投資額

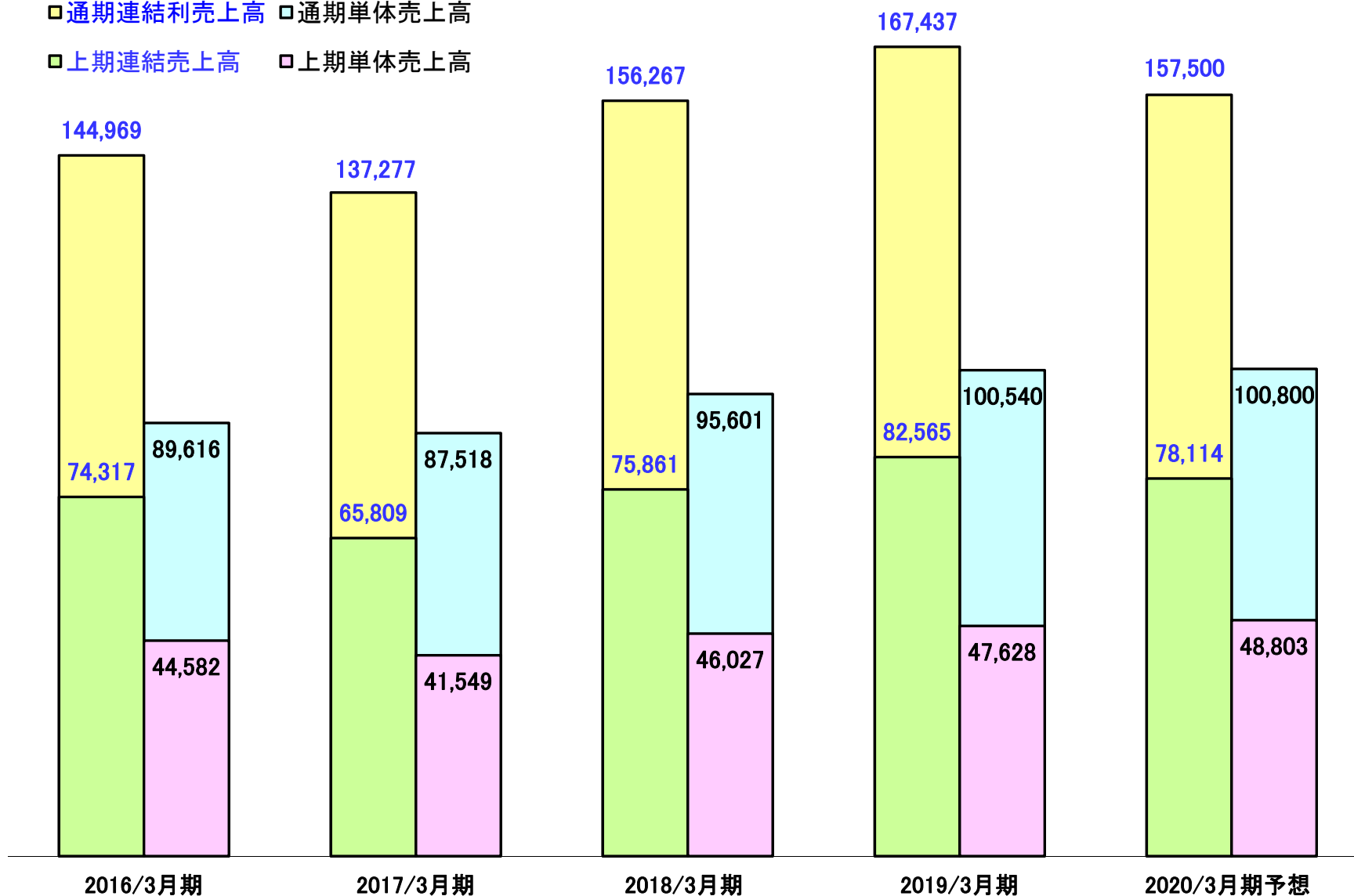


Ⅲ. 2020年3月期 業績予想

連結及び単体売上高 実績と予想 (11月発表分)

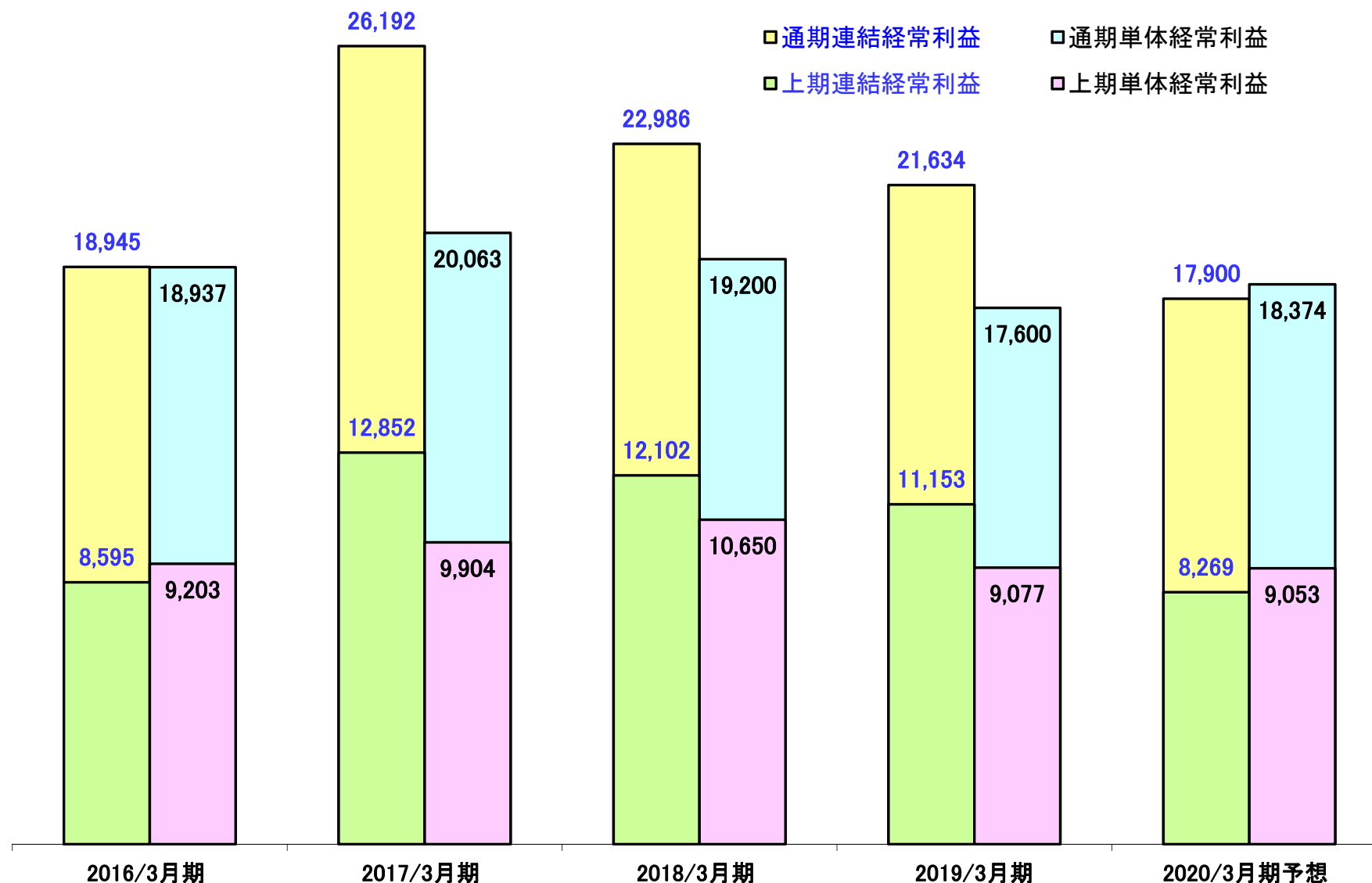
【単位:百万円】

- 通期連結売上高 □ 通期単体売上高
- 上期連結売上高 □ 上期単体売上高



連結及び単体経常利益 実績と予想（11月発表分）

【単位：百万円】



連結営業成績予想 セグメント別 第5次中計目標対比

【単位 百万円】

	2020年3月期 予想				第5次中計 2021年3月期 目標			
	売上高	比率	営業利益	比率	売上高	比率	営業利益	比率
日本	103,585	65.8%	16,786	106.2%	106,000	60.6%	18,400	76.7%
北米	26,039	16.5%	▲ 1,543	▲ 9.8%	32,000	18.3%	2,600	10.8%
アジア	27,876	17.7%	557	3.5%	37,000	21.1%	3,000	12.5%
調整額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	157,500	100.0%	15,800	100.0%	175,000	100.0%	24,000	100.0%

連結及び単体利益予想

連結決算予想	2020年3月期予想				2019年3月期実績	通期予想 前年実績比
	上期実績	下期予想	通期予想	売上利益率		
売上高	78,114	79,386	157,500	—	167,438	▲5.9%
営業利益	6,965	8,835	15,800	10.0%	19,266	▲18.0%
経常利益	8,269	9,631	17,900	11.4%	21,635	▲17.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,982	6,118	10,100	6.4%	14,254	▲29.1%

【単位 百万円】

単体決算予想	2020年3月期予想				2019年3月期実績	通期予想 前年実績比
	上期実績	下期予想	通期予想	売上利益率		
売上高	48,803	51,997	100,800	—	100,541	0.3%
営業利益	6,698	8,422	15,120	15.0%	13,920	8.6%
経常利益	9,053	9,321	18,374	18.2%	17,601	4.4%
当期純利益	4,861	6,465	11,326	11.2%	12,074	▲6.2%

連結主要会社別通期予想 2020年3月期



(単位 億円)

	2019年8月開示通期予想				8月開示予想と11月開示予想との比較(通期)							
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	
						差額		差額		差額		差額
丸一鋼管	1,016.3	152.3	183.9	127.3	1,008.0	▲8.3	151.2	▲1.1	183.7	▲0.1	113.3	▲14.1
MAC	80.2	▲0.7	0.2	0.1	75.0	▲5.1	▲5.3	▲4.6	▲4.4	▲4.6	▲4.4	▲4.5
MKK USA I NC	115.0	▲2.5	▲2.5	▲2.3	114.7	▲0.2	▲7.1	▲4.5	▲7.2	▲4.8	▲7.0	▲4.7
MOST	46.9	▲1.6	▲1.6	▲1.2	44.7	▲2.2	▲7.3	▲5.7	▲6.9	▲5.3	▲6.9	▲5.7
MMK	25.6	4.4	4.3	2.9	25.9	0.4	4.2	▲0.2	4.1	▲0.2	2.6	▲0.2
SUNSCO (含Hanoi)	237.6	4.1	1.9	1.5	225.4	▲12.2	2.1	▲2.0	2.9	0.9	2.5	0.9
KUMA	64.0	7.5	7.6	4.8	53.3	▲10.7	3.5	▲4.0	3.5	▲4.1	2.1	▲2.7
アルファ メタル	47.9	0.2	0.7	0.5	47.9	0.1	0.1	▲0.1	0.6	▲0.1	0.5	▲0.0
その他 国内子会社	24.8	14.6	17.7	15.4	24.3	▲0.5	12.1	▲2.5	15.2	▲2.4	13.5	▲1.9
持分法適用 関連会社			4.6	4.6					4.0	▲0.6	4.0	▲0.6
のれん代		0.0						0.0				
連結調整	▲38.2	6.7	▲13.8	▲20.6	▲44.4	▲6.2	4.4	▲2.3	▲16.6	▲2.8	▲19.1	1.5
合計	1,620.0	185.0	203.0	133.0	1,575.0	▲45.0	158.0	▲27.0	179.0	▲24.0	101.0	▲32.0

通期単体損益予想

8月開示との差額主要因



【単位 億円】

	2020年3月期 通期		
	8月発表 予 想	11月発表 予 想	差 額
売 上 高	1,016.3	1,008.0	▲8.3
営 業 利 益	152.3	151.2	▲1.1
経 常 利 益	183.9	183.7	▲0.1
税金等調整前 当期純利益	183.3	164.9	▲18.4
当 期 純 利 益	127.3	113.3	▲14.1

売 上 高 増 減

国内パイプ°販売数量	▲7.4億円
国内パイプ°販売単価	▲1.1億円
輸出パイプ°販売数量	+0.7億円
輸出パイプ°販売単価	▲0.1億円
帯鋼販売数量	▲1.0億円
帯鋼販売単価	▲0.1億円
特品事業部	+1.9億円
関連帯鋼	▲1.1億円
機械その他	▲0.2億円

営 業 利 益 増 減

全体販売数量要因	▲1.2億円
全体販売単価要因	▲0.3億円
売上原価	▲0.9億円
販管費	+1.3億円

経 常 利 益 増 減

営業利益より	▲1.1億円
受取配当金・有価証券利	+0.5億円
その他営業外収益	+0.9億円
営業外費用	+0.3億円

税 引 前 利 益 増 減

経常利益より	▲0.1億円
投資有価証券売却益	+2.0億円
固定資産売却益	+0.0億円
固定資産除去費・撤去費	+0.1億円
投資有価証券評価損	▲20.4億円
投資有価証券売却損	▲0.0億円
その他	+0.0億円

当 期 利 益 増 減

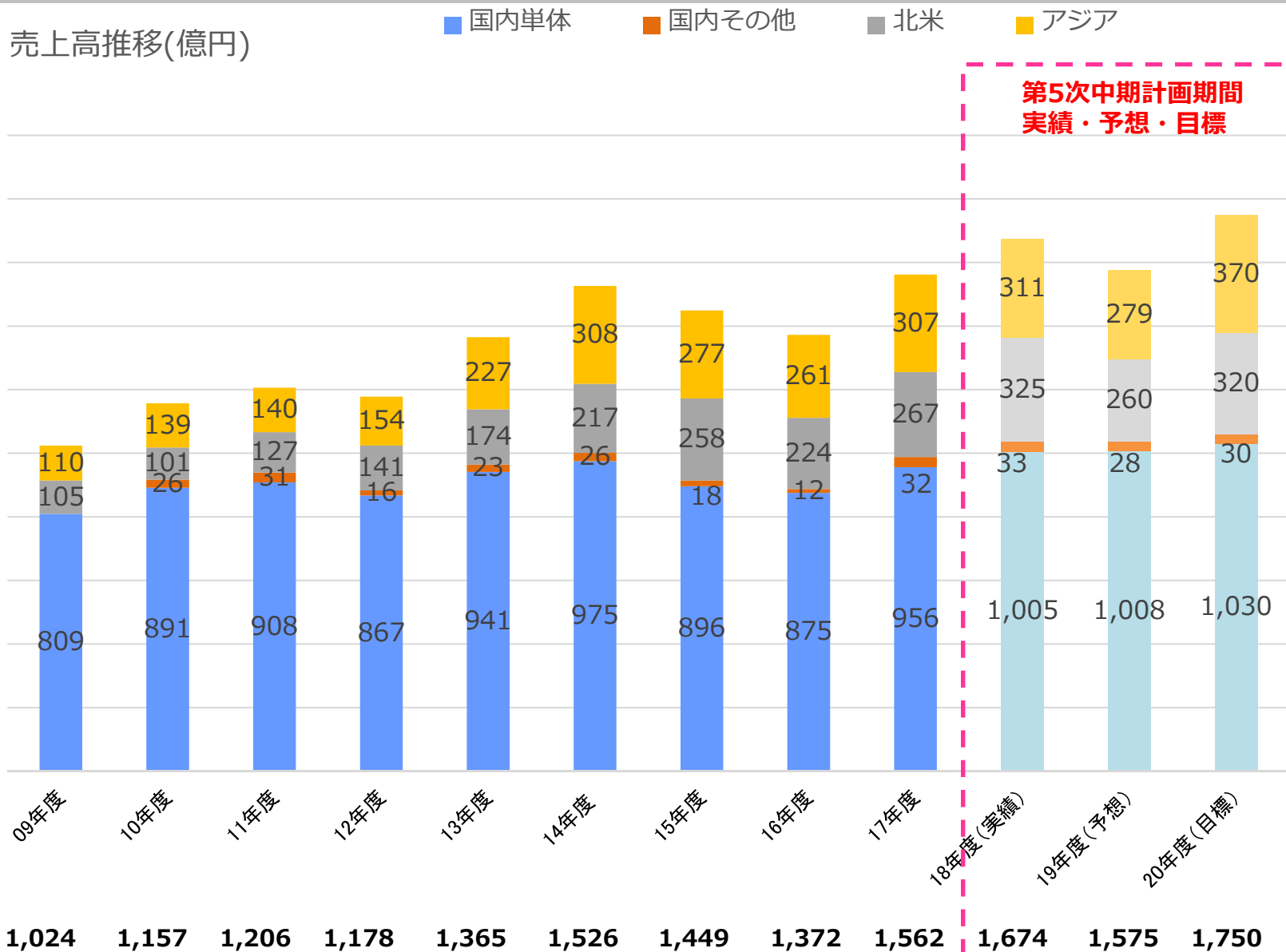
税引前利益より	▲18.4億円
法人税等	+4.3億円

IV. 第5次中期経営計画の進捗状況

第5次中期経営計画の進捗状況（数値目標）

目標達成	第4次中期経営計画 最終年度	第5次中期経営計画			
	2017年度 実績	2018年度 (目標)	2018年度 (実績)	2019年度中計目標 (2019年度予想)	2020年度 (中計目標) ※2018/3発表
売上高 (億円)	1,562	1,645	1,674	1,700 (1,575)	1,750
営業利益 (億円)	208	189	192	196 (158)	240
営業利益率	13.3%	11.5%	11.5%	11.5% (10.0%)	13.7%
ROE	6.2%	5.3%	5.5%	5.5% (3.8%)	6.5%
株主還元率	80.5% (3年平均)	50.0%	50.7%	50.0% (78.6%)	50.0%
社会貢献 (百万円)	22 (3年平均)	30	25	30 (30)	30

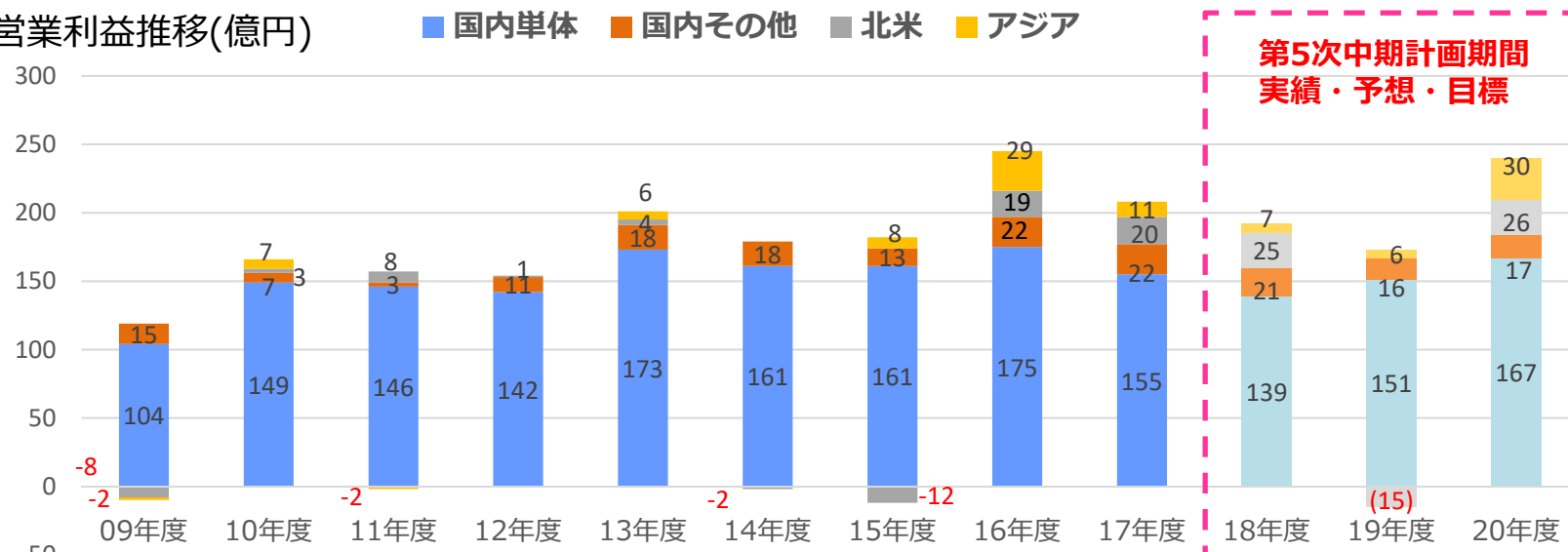
売上高目標と進捗状況



※2018/3発表

営業利益目標と進捗状況

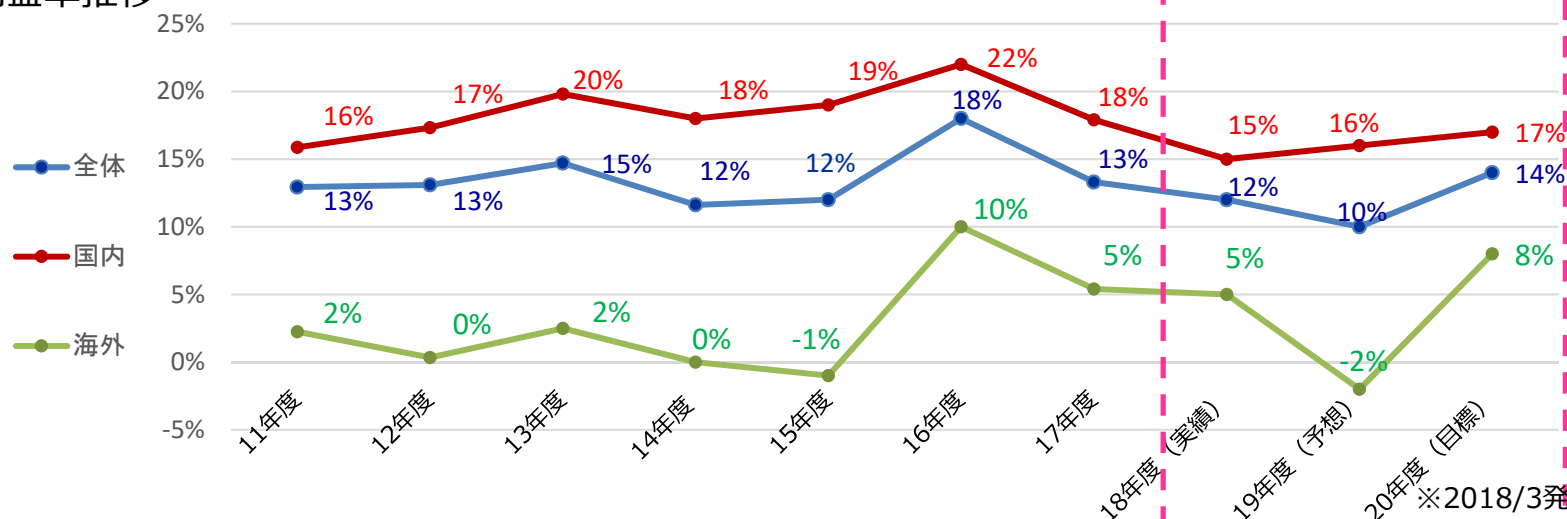
営業利益推移(億円)



第5次中期計画期間
実績・予想・目標

※2018/3発表

営業利益率推移 (%)

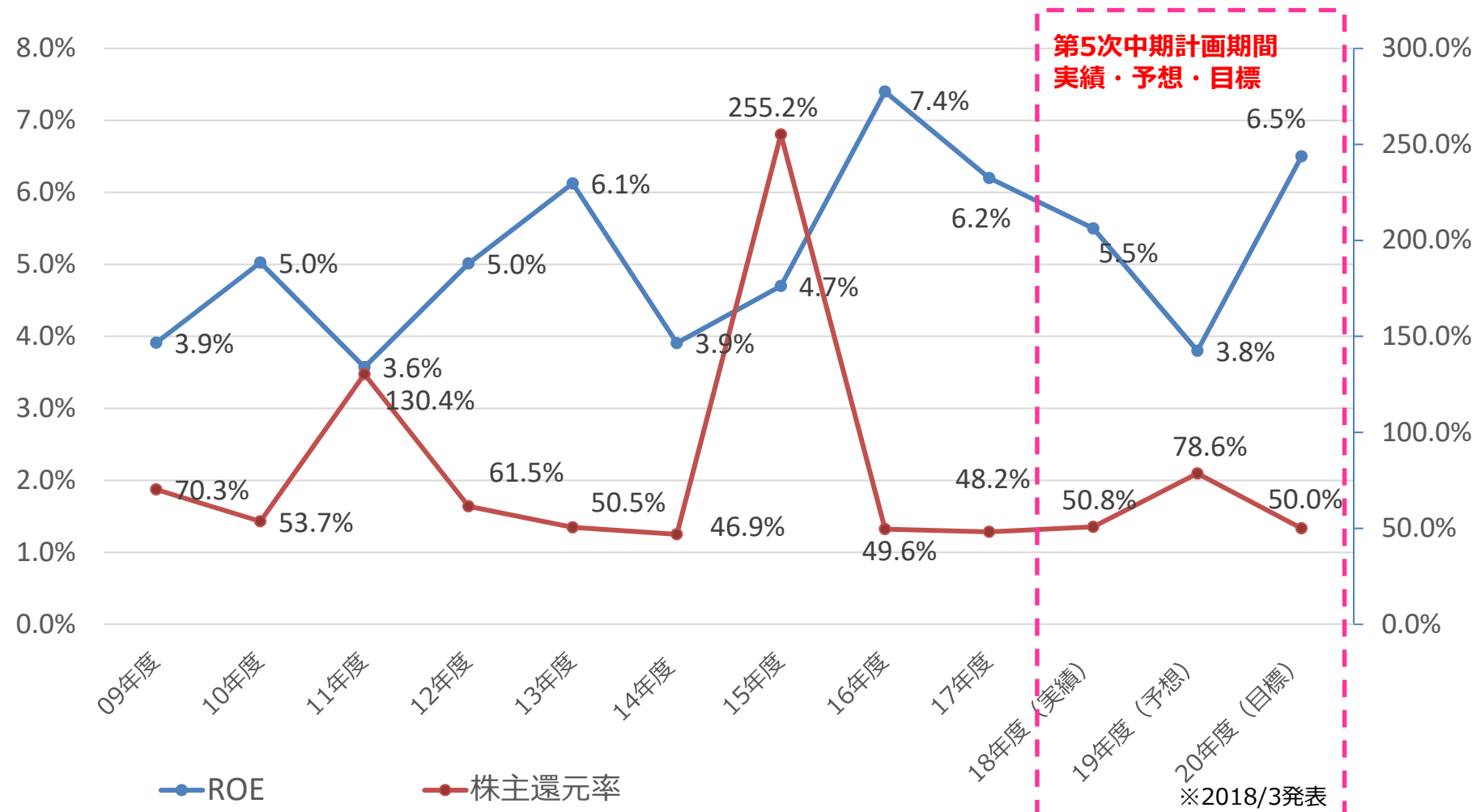


※2018/3発表

資本政策目標と進捗状況

第5次中期経営計画の目標（2018年3月発表時点）

- ・株主還元率（2018年度・2019年度・2020年度）⇒ 50.0%
- ・ROE目標：2018年度⇒5.3%、2019年度⇒5.5%、2020年度⇒6.5%



第5次中期経営計画期間の設備投資計画と進捗状況



※支払ベース

		中計3ヶ年計 (億円) <small>※2018/3発表</small>	2018年度 実績 (億円)	2019年度 予想 (億円)	進捗度 (%)
設備投資合計		210	57	69	60%
国内 グループ	設備投資	130	31	51	63%
	減価償却	107	32	34	—
海外 グループ	設備投資	80	26	18	54%
	減価償却	109	30	31	—

【国内】第5次中期経営計画期間の設備投資計画

		2019年度 (単位：億円)	
		中計※2018/3発表	予想
国内 グループ	設備投資	51	51
	減価償却	36	34

(単位：億円)

案件	中計 予算金額	予算総額 (既支払額)	完成時期
2019年度 完成/完成予定			
丸一鋼販（決算期：2月）新潟営業所移転	8.9	10(10)	2019/3済
東京工場 No.1スリッター更新	4.1	3(3)	2019/5済
堺工場 SR加熱機更新	4.3	4.2(4.2)	2019/5済
堺工場 変電設備更新	5.2	5.3(3.7)	2019/12予定
鹿島特品工場 拡縮管加工設備	3.8	3(1.8)	2019/12予定
アルファメタル マイスター（アルファメタル子会社）用建物購入	-	1.3	2019/12予定
2020年度以降 完成予定			
九州工場 第4工場建設、カラー塗装ライン・C型鋼ミル新設	-	11.1(2.6)	2020/5予定
丸一鋼販 浜松営業所 寸法切り工場新設	11	11.4(3)	2020/12予定
苫小牧工場 第1工場増築、カラー塗装ライン新設	-	14.9	2020/12予定
東京工場 11、12号機ミル電気品更新	2.6	1.5	2021/3予定
東京工場 第二倉庫クレーン更新、シャッター改修	1.2	1.3	2021/3予定

【海外】第5次中期経営計画期間の設備投資計画

		2019年度 (単位：億円)	
		中計※2018/3発表	予想
海外 グループ	設備投資	19	18
	減価償却	36	31

(単位：億円)

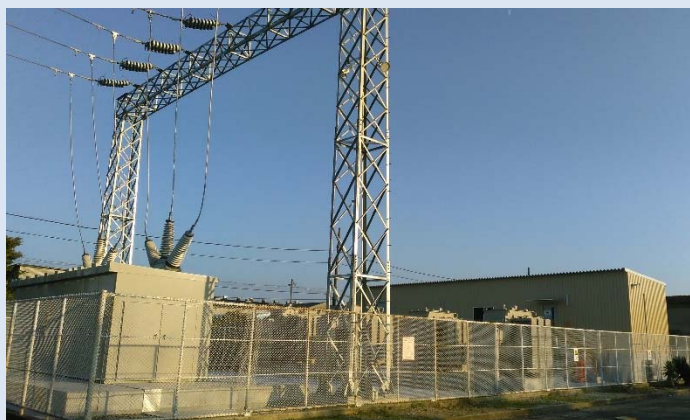
案件	中計 予算額	予算総額 (既支払額)	完成時期
2019年度 完成/完成予定			
フィリピンMPST社 工場・事務所建屋建設、生産設備新設	15.7	13.5(13.5)	2019/5済
メキシコMMX社 切断工場建設・切断機増設	4.2	3.6(3.6)	2019/9済
2020年度以降 完成予定			
インドKUMA社 Gujarat新工場建設	-	9.2(1.6)	2020/3予定
ベトナムSUNSCO社 第2冷延ミル新設	33	28.1(3.5)	2021/6予定



東京工場 No.1スリッター更新
2019年5月 更新工事完了



堺工場 SR加熱機更新
2019年5月 更新工事完了



堺工場 受変電設備更新
2019年12月予定 更新工事完了予定

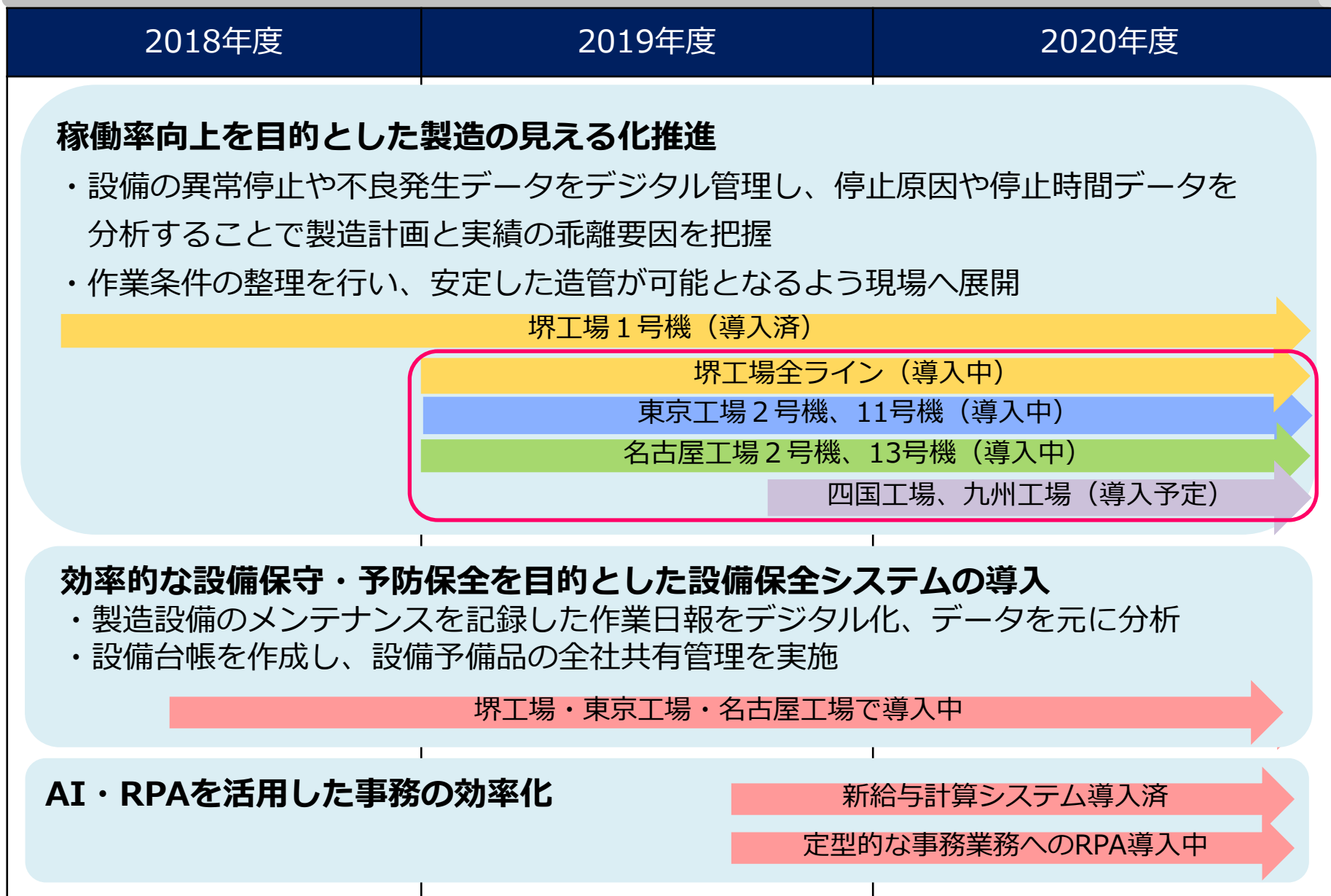


メキシコMMX社 切断機増設
2019年9月 設置完了

第5次中期経営計画の進捗状況（課題と主要施策）

国内での取り組み

課題と主要施策	取組実績
①高収益体質の維持、営業力の更なる強化	<ul style="list-style-type: none"> ・東京工場2号機製管機更新（2018年6月） ・丸一鋼販(株)新潟営業所移転（2019年3月） ・東京工場スリッター更新（2019年5月） ・堺工場SR加熱機更新（2019年5月）
② 人手不足時代への対応と生産性の向上 ・IoTやAIを活用した生産、事務の効率化	P37を参照
・設備更新、採用方針や働き方の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・本社含むグループ4拠点の統合、移転 ・採用ホームページ、採用リーフレットのリニューアル
・女性人材、外国人の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業早期復職サポート制度の拡充 ・外国人留学生の採用（2018年度実績：1名） ・外国人技能実習生の受け入れ （2019年度実績：堺工場2名、東京工場2名 2020年度：4名受け入れ予定） ・SUNSCO社技能職社員の受け入れ （2019年度実績：東京工場2名 2020年度：4名受け入れ予定）



第5次中期経営計画の進捗状況（課題と主要施策）

海外での取り組み

課題と主要施策	取組実績
①米国3社：新設/更新設備の活用、販売力の一層の強化による業容拡大	<ul style="list-style-type: none"> • MOST社新工場建設、2インチミル新設 • Leavitt社寸法切り設備新設、2インチミル更新 • MAC社2インチミル更新
②SUNSCO (HCM) 社：パイプを中心とした国内営業力の強化と設備稼働率/歩留りの改善による一層のコスト削減と黒字体質の定着	<ul style="list-style-type: none"> • 国内販売人員の拡充と代理店数の拡大に注力中 • 全社を挙げた製造コスト削減のための取り組み強化 • ベトナム人留学生を本社採用→日本での研修後派遣
③自動車/二輪関係：各国での生産拡大に対応した設備投資の実施と営業力の強化	<ul style="list-style-type: none"> • フィリピンMPST社の操業開始（2019年5月）
④優秀な現地人材の確保と一層のレベルアップ・本社派遣者から現地人材への交代促進	<ul style="list-style-type: none"> • 引き続き海外各社で、生産及び営業の現地幹部の養成に注力
⑤海外収益の配当/Royalty等での国内への利益還元強化	<ul style="list-style-type: none"> • 2018年度：US\$10.5mの配当及びRoyaltyを受領

第5次中期経営計画の進捗状況（課題と主要施策）

国内外共通の取り組み

課題と主要施策	取組実績
①より一層の環境への配慮、エネルギー効率の向上、安全への対応強化	P43を参照（丸一鋼管グループのSDGsへの取組実績）
②労働時間及び人件費あたりの労働生産性の向上	<ul style="list-style-type: none">・国内基幹工場にて、生産ラインや設備メンテナンスにおけるIoT技術を活用したシステムの運用を開始・老朽化ラインの更新を進め、生産性と安全性の向上に効果を発揮
③国内外でのM&Aを含めた事業投資の積極的な検討	<ul style="list-style-type: none">・引き続き国内での新分野、新地域での事業の可能性を検討

第5次中期経営計画の進捗状況（課題と主要施策）

株主重視政策及び社会貢献方針の堅持

課題と主要施策	実績
①配当方針：「単体経常利益×(1 - 法人 実行税率) ×50%」の堅持	P41を参照
②配当実施後の単体純利益の0.5%程度の 社会貢献支出の継続	2018年度配当実施後の単体純利益：5,944百万円 2018年度社会貢献支出：25百万円
③国内外での社会貢献の強化 国内：文化芸術、スポーツ、医療、 教育、自然環境保護分野への貢献 新興国：貧困撲滅、健康医療、 教育振興への貢献強化	P47を参照

第5次中期経営計画の進捗状況（課題と主要施策）

株主重視政策及び社会貢献方針の堅持

① 配当方針の堅持

- ・ 個別損益計算書におけるみなし当期利益（※）の**50%**相当を年間配当とする
 ※みなし当期利益：経常利益×（1-実効税率）
- ・ 一株あたり最低年間配当額は**50円**を維持

（参考） 配当の実施状況

(())内は一株当たり配当：円 単位：百万円

	配当額			自社株買 株数/金額	当期純利益 (単体)	配当性向 (単体)	総還元率 (単体)	ROE (連結)
	中間配当額	期末配当額	年間配当額					
2018年3月期	(25.00) 2,071	(55.50) 4,598	(80.50) 6,669		13,828	48.2%	48.2%	6.2%
2019年3月期	(25.00) 2,071	(49.00) 4,059	(74.00) 6,130		12,074	50.8%	50.8%	5.4%
2020年3月期予想	(40.00) 3,314	(67.50) 5,593	(107.50) 8,907		11,326	78.6%	78.6%	3.8%
2021年3月期目標 (第5次中計最終年度)					14,200	50.0%	50.0%	6.5%

記念配当実施

・ 自己株式取得 2015年7月 100万株、2016年1月 100万株

● 記念配当の実施

2018年3月に創立70周年を迎えたことへの感謝と今後100年企業に向けて株主の皆様と共有する新たな価値創造に取り組むとの方針の下記念配当を実施予定

	2020年3月期	普通配当	記念配当
中間		25円00銭	15円00銭
期末		52円50銭	15円00銭
計		77円50銭	30円00銭

丸一鋼管グループのSDGsへの取組

丸一鋼管グループは、SDGs（持続可能な開発目標）への貢献の重要性を認識し、下記を達成すべき項目として掲げます。今後、第5次中期経営計画を推進する中で、当社の重要課題解決に向けグループ一丸となって取り組めるように、社内でSDGsの浸透を図ります。

事業活動による価値創造
優れた品質の鋼管製品供給
お客様のニーズに対応し信頼に応える

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

17 パートナーシップで目標を達成しよう

企業価値を支える基本的な考え方

多様な人材の活躍	環境への配慮 E	安全への対応強化 S	ガバナンス G	社会貢献活動 S
<ul style="list-style-type: none"> 人材育成に注力 S ダイバーシティ文化の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー効率の向上 省エネ 資源の有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> 労働災害の撲滅 安全教育 社員の健康確保 	<ul style="list-style-type: none"> 適時適切な情報開示 経営の透明性の向上 コンプライアンスの徹底 BCPへの取組み 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の教育、医療、文化活動、環境保護、スポーツ等幅広く支援
<div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(2, 1fr); gap: 5px;"> <div style="text-align: center;">4 質の高い教育をみんなに</div> <div style="text-align: center;">5 ジェンダー平等を実現しよう</div> <div style="text-align: center;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="text-align: center;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>	<div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(2, 1fr); gap: 5px;"> <div style="text-align: center;">6 安全な水とトイレを世界中に</div> <div style="text-align: center;">7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</div> <div style="text-align: center;">13 気候変動に具体的な対策を</div> </div>	<div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(2, 1fr); gap: 5px;"> <div style="text-align: center;">3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="text-align: center;">4 質の高い教育をみんなに</div> <div style="text-align: center;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>	<div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(2, 1fr); gap: 5px;"> <div style="text-align: center;">4 質の高い教育をみんなに</div> <div style="text-align: center;">16 平和と公正をすべての人に</div> </div>	<div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(2, 1fr); gap: 5px;"> <div style="text-align: center;">3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="text-align: center;">4 質の高い教育をみんなに</div> <div style="text-align: center;">16 平和と公正をすべての人に</div> <div style="text-align: center;">17 パートナーシップで目標を達成しよう</div> </div>

ESG課題に関連付けながら取り組む（ **E** **S** **G** で表示）

環境への配慮

E

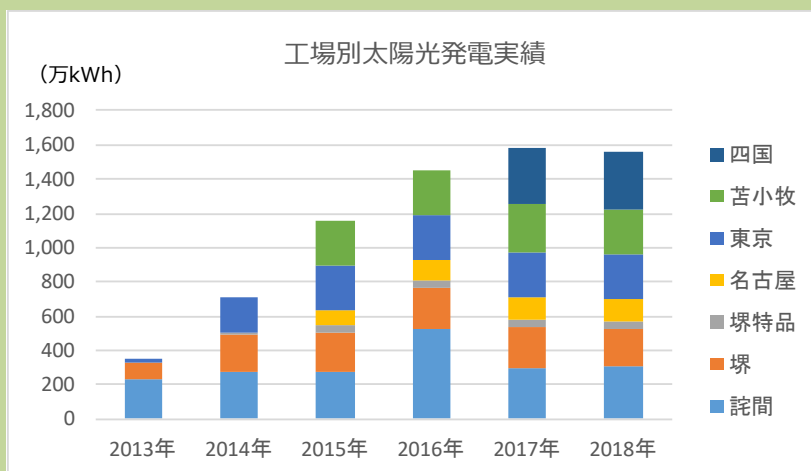


温暖化防止施策

パリ協定（2015年COP21にて採択）に沿って、2013年度比削減を実行中

再生可能エネルギーの活用(メガソーラー事業)

・全国各地（国内7工場10拠点）の拠点に太陽光発電設備を設置



※2017年度より詫間工場と四国工場を分割計上

2013年度を基準とする2018年度削減率

- ・ CO2排出量 **1.5%削減**
- ・ エネルギー原単位※ **2.3%削減**

※原油換算エネルギー使用量÷生産量

（これまでの取り組み実績）

- ・溶接設備の省エネタイプへの更新
- ・廃熱利用設備の導入
- ・モーターのインバーター制御化
- ・高効率変圧器やLEDなどの省エネ機器採用
- ・省エネ会議の毎月開催

廃棄物の削減・リサイクル

- ・ 本社において、プラスチックゴミ削減のためお客様に提供するお茶、コップをプラ容器から紙コップ、ボトル缶に変更

多様な人材の活躍 **S**

外国人留学生の採用

2018年度：中国人 1名

ベトナム人技能実習生の受け入れ

2019年度 堺工場2名、東京工場2名

2020年度 4名受け入れ予定

グローバルビジネス研修の実施

海外出向予定者など対象に、異文化コミュニケーションについての研修を実施

LGBTへの理解

国内グループ全社員対象のコンプライアンス研修内で取り上げ

ベトナムSUNSCO社
技能職社員の受け入れ

2019年度 東京工場2名

2020年度 4名受け入れ予定

女性活躍推進

- ・女性社員向け研修会
- ・男性管理職向け研修会
- ・女性が積極的に働き続けられる環境の整備（育児支援・復職支援制度）



安全への対策強化 **S**

安全教育の充実

- ・安全教育部の設置（2015年10月～）
- ・新入社員への安全教育
- ・入社年次別の安全教育

労働災害撲滅に向けた取り組み

- ・全社安全生産会議の実施
毎回開催工場を変え、現場巡視も含めた会議を2ヶ月に1回実施

メンタルヘルスへの配慮

- ・管理職・監督職を対象とした研修
- ・ストレスチェックの実施
- ・高ストレス者へのフォロー体制の整備

時間外労働改善委員会の設置

委員会を設置し、労使で定期的に時間外労働の削減に向けて協議



危険体感施設（堺工場）での研修

コーポレートガバナンス向上のための取り組み① **G**



取締役会の構成

- ・社外取締役の登用
(2019年6月総会時点 社内4名、社外3名)

取締役会の評価

- ・取締役会の運営・構成等に関する評価実施
(2016年4月以降毎年実施)

取締役の指名・報酬

- ・取締役の指名報酬に関する諮問委員会設置 (2015年11月)
- ・取締役、執行役員に対する株式報酬制度導入 (2016年7月)
- ・社内取締役に対する譲渡制限付株式報酬制度導入 (2019年8月)

コーポレートガバナンスガイドライン
の制定・改訂

- ・コーポレートガバナンス・ガイドラインの策定 (2015年)
- ・コーポレートガバナンスコード改訂に伴うコーポレートガバナンス・ガイドラインの更新 (2018年)

コンプライアンス研修の実施

国内グループ全従業員を対象とした研修の実施

実施年度	実施テーマ
2019年度	パワーハラスメント
2018年度	セクシャルハラスメント (マタハラ・LGBT) パワーハラスメント
2017年度	SNSを利用した情報発信
2015年度	多様な雇用形態・セクシャルハラスメント

コーポレートガバナンス向上のための取り組み②

G



コンプライアンスマニュアルの作成・配布

遵守事項（要約）		
1.人権の尊重、差別・セクシャルハラスメント・パワーハラスメントの禁止、個人情報の保護	6.知的財産権関連諸法	11.情報システムの適切な使用
2.独占禁止法及び関連諸法の遵守	7.贈賄の禁止及び贈答・接待等	12.適正な経理処理・税務申告と適正な会社情報の開示
3.不正競争の禁止	8.反社会的勢力への利益供与の禁止	13.利益相反行為等の禁止
4.各種法令、規則の遵守	9.環境保全	14.当局への報告・捜査協力
5.インサイダー取引規制	10.情報の適切な管理	15.政治運動等への参加ルール

コンプライアンス委員会・コンプライアンス相談窓口の設置

- ・コンプライアンス委員会の設置
 - ・社外コンプライアンス窓口
 - ・社内コンプライアンス相談窓口
 - ・社内コンプライアンス女性専用窓口
- を 設置

社会貢献活動 **S**



国内 文化芸術、スポーツ、医療、教育、自然環境保護分野への貢献

- ・正倉院展協賛（2012年度～）
- ・ワンコイン文楽協賛（2018年度～）
- ・劇団四季こころの劇場協賛（2015年度～）
- ・2025日本万国博覧会誘致委員会協賛（2017年度～）
- ・2019年G20大阪サミット支援（2019年度）
- ・第9回大阪マラソン支援（2019年度）

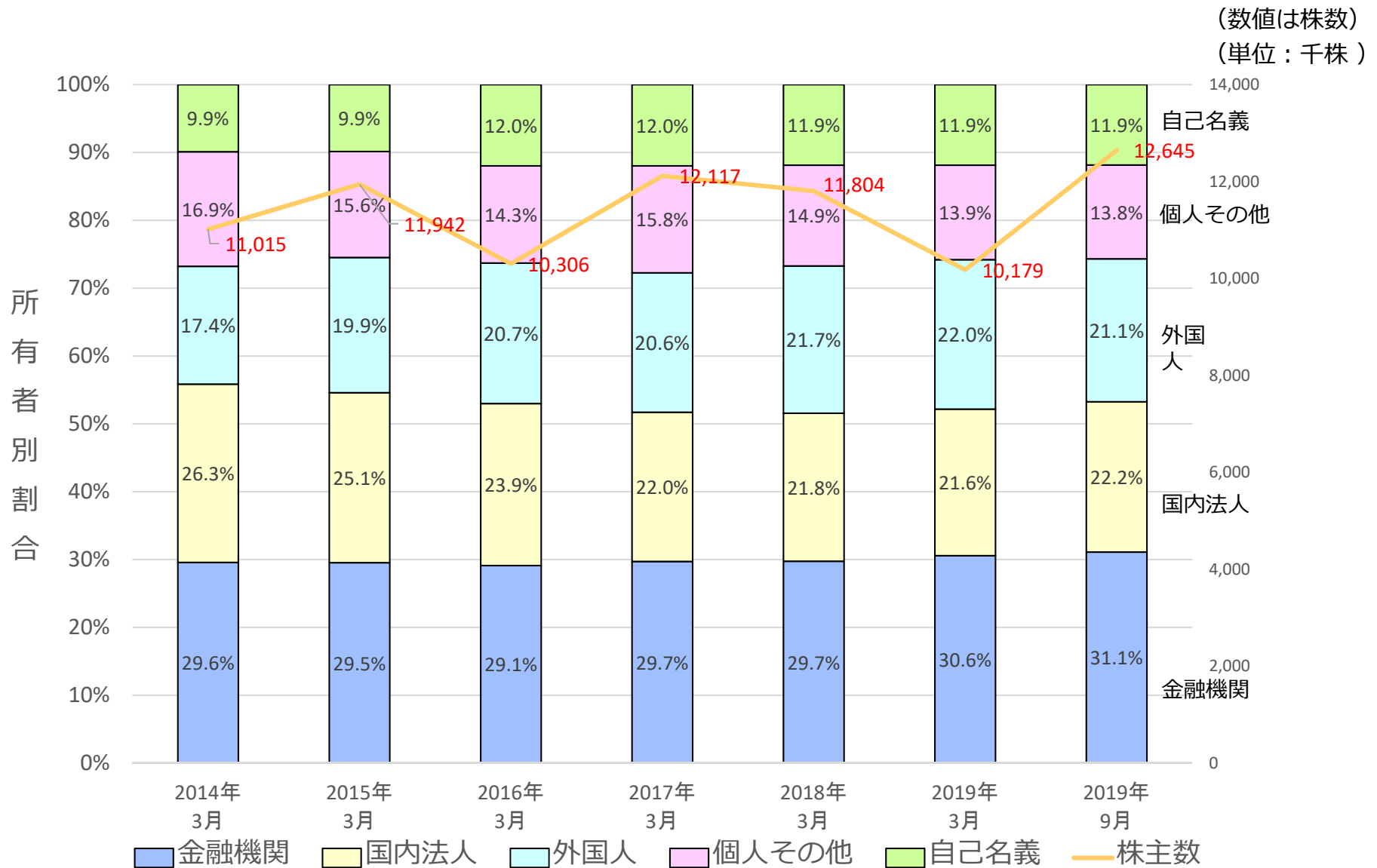
地元・大阪でのスポーツイベントへの支援を通して地域貢献を推進



海外 新興国：貧困撲滅、健康医療、教育振興への貢献強化

- ・アジア失明予防の会支援（2015年度～）
- インドBal Niketan 高等学校の学生に奨学金支給（KUMA社にて実施・2017年度～・2019年度増額予定）

(参考) 株主構成変化

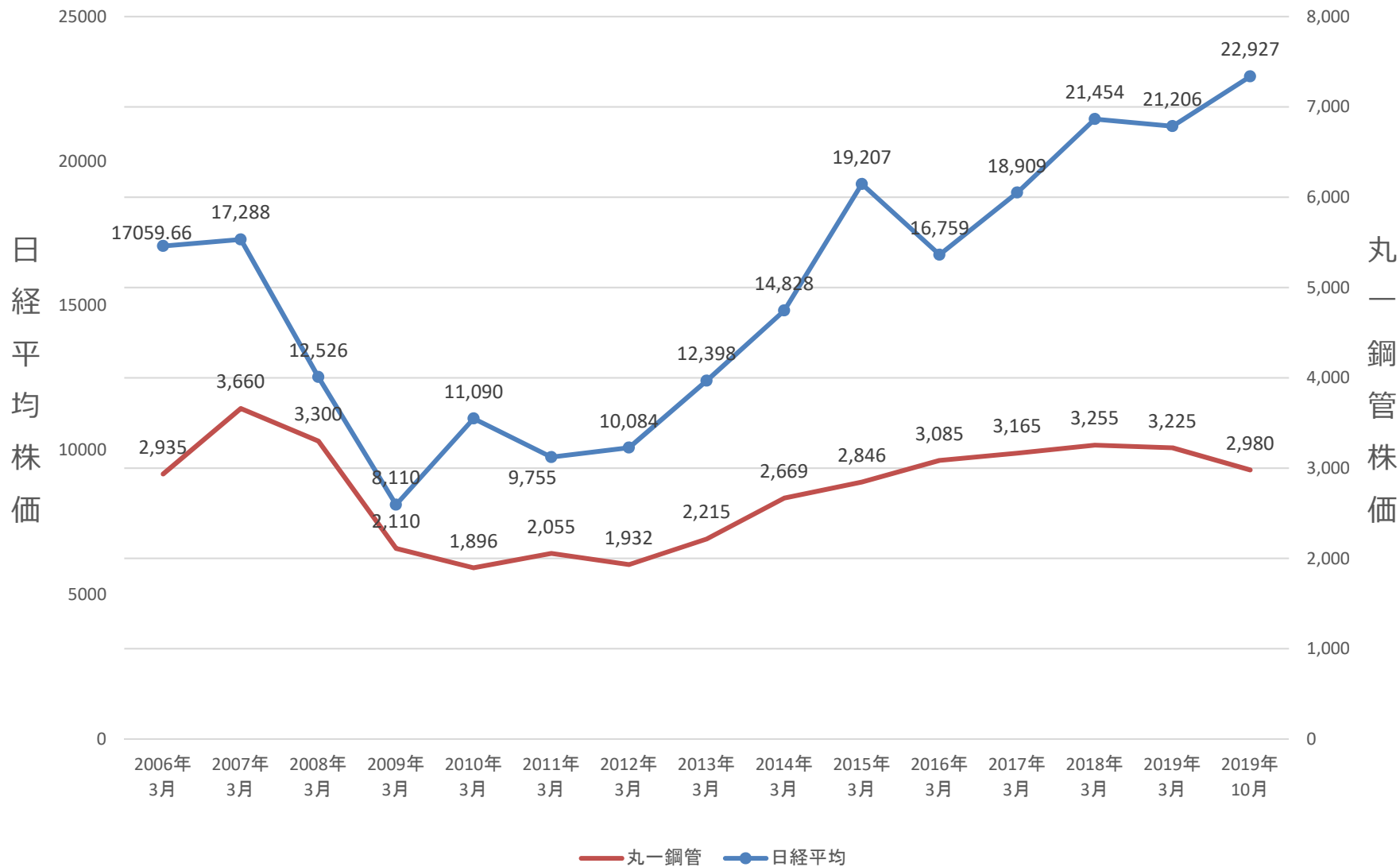


2005年10月より単元株を100株へ引き下げ、2008年4月 自己名義株のうち、426万株を消却

(参考) 株価の動き 月末終値ベース



(単位：円)



(参考資料) 海外各社の概要と業績の推移

ベトナム SUNSCO社

社名 Maruichi Sun Steel Joint Stock Company
 (SUNSCO社)
設立 1996年6月 (2006年資本参加)
所在地 ホーチミン 及び ハノイ
資本金 US \$ 130百万
株主構成 丸一鋼管 72.53 %
 豊田通商 9.73 %
 JFEスチール 8.00 %
 台湾株主 9.74%
従業員数 554 人 建屋を延長
生産実績 年間 251,000 MT



Maruichi Sun Steel (Hanoi) Company Limited
製品倉庫 (2018年3月完成)



Maruichi Sun Steel Joint Stock Company (ホーチミン)

業績の推移(含HANOI)

(単位: 百万US\$)

	売上高	営業利益
2014年12月	256	▲ 2
2015年12月	196	▲ 1
2016年12月 実績	202	17
2017年12月 実績	226	▲ 1
2018年12月 実績	230	▲ 3
2019年12月 予想 11月発表	208	▲ 2
第5次中期計画(2020年12月) 目標	258	20

米国 Leavitt社

社名 Maruichi Leavitt Pipe&Tube, LLC
 (Leavitt社)
設立 1956年 (2008年資本参加)
所在地 イリノイ州 シカゴ
資本金 US \$ 25,225千
株主構成 MKK USA. INC 90.00 %
 米国住友商事 10.00 %
従業員数 117 人
生産実績 年間 109,500 MT



2インチミル(2018年7月更新完了)

業績の推移

(単位: 百万US\$)

	売上高	営業利益
2014年12月	130	▲ 17
2015年12月	102	▲ 26
2016年12月	90	5
2017年12月 実績	106	6
2018年12月 実績	127	10
2019年12月 予想	103	▲ 7
第5次中期計画(2020年12月) 目標	123	9

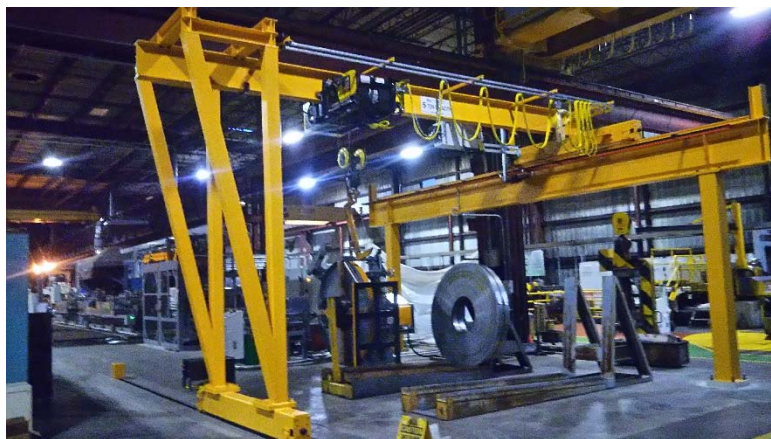
11月発表

米国 MAC社

社名 Maruichi American Corporation (MAC社)
 設立 1978年12月
 所在地 カリフォルニア州
 資本金 US \$ 7.5百万
 株主構成 丸一鋼管 53.00 %
 メタルワン 30.00 %
 丸一鋼販 8.00 %
 三菱UFJ銀行 5.00 %
 三井住友銀行 4.00 %

従業員数 67 人

生産実績 年間 73,900 MT



2インチミル(2018年12月完成)

業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2014年12月	62	3
2015年12月	60	0
2016年12月	60	6
2017年12月 実績	68	3
2018年12月 実績	87	9
2019年12月 予想 11月発表	69	▲ 5
第5次中期計画(2020年12月)目標	74	6

米国 MOST社

社名 Maruichi Oregon Steel Tube, LLC
 (MOST社)
設立 2015年
所在地 オレゴン州 ポートランド
資本金 US \$ 55百万
株主構成 MKK USA 100 %
従業員数 55 人
生産実績 年間 46,000 MT



MOST社 2インチミル(2018年11月新設)

業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2015年12月	35	0
2016年12月	39	4
2017年12月 実績	48	3
2018年12月 実績	54	1
2019年12月 予想	41	▲ 7
第5次中期計画(2020年12月) 目標	59	5

メキシコ MMX社

社名 MARUICHIMEX S.A. de C.V. (Maruichimex社)
設立 2012年1月
所在地 アグアスカリエンテス州
資本金 US \$ 2,080万相当
株主構成
 MAC 30.00 %
 MKKUSA 30.00 %
 伊藤忠丸紅
 鉄鋼グループ 20.00 %
 豊田通商 20.00 %
従業員数 74 人
生産実績 年間 11,100 MT



切断工場 (2019年4月完成)

業績の推移

(単位: 百万US\$)

	売上高	営業利益
2014年12月	12	1
2015年12月	15	3
2016年12月	18	4
2017年12月 実績	19	4
2018年12月 実績	20	3
2019年12月 予想	24	4
第5次中期計画(2020年12月) 目標	29	6

インド KUMA社

社名 Maruichi KUMA Steel Tube Private Limited
 (KUMA社)
設立 2003年11月(2009年資本参加)
所在地 ハリヤナ州 グルガオン マネサール、
 バンガロール、グジャラート州(建設中)
資本金 INR 139百万
株主構成 丸一鋼管 70.00 %
 豊田通商 30.00 %
従業員数 109 人
生産実績 年間 28,500 MT



バンガロール工場



グジャラート工場(建設中)

業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2015年3月	34	2
2016年3月	35	2
2017年3月	41	4
2018年3月	57	6
2019年3月 実績	56	6
2020年3月 予想	48	5
11月発表		
第5次中期計画(2021年3月)目標	74	8

中国 MMP社

社名	Maruichi Metal Product (Foshan) Co.,Ltd. (MMP社)		
設立	2005年4月		
所在地	広東省佛山市		
資本金	US\$ 1,800万		
株主構成	丸一鋼管	35.00	%
	巨冠有限公司	35.00	%
	Chung Mao Trading	15.00	%
	豊田通商	10.00	%
	メタルワン	5.00	%
従業員数	229 人		



武漢工場



丸一金属制品(佛山)有限公司



丸一金属制品(天津)有限公司

インドネシア ISTW社

社名	PT. Indonesia Steel Tube (ISTW社)		
設立	1972年12月		
所在地	ジャカルタ		
資本金	US\$ 435万 相当		
株主構成	丸一鋼管	20.00	%
	メタルワン	60.00	%
	現地	20.00	%
従業員数	540 人		



ジャカルタ工場



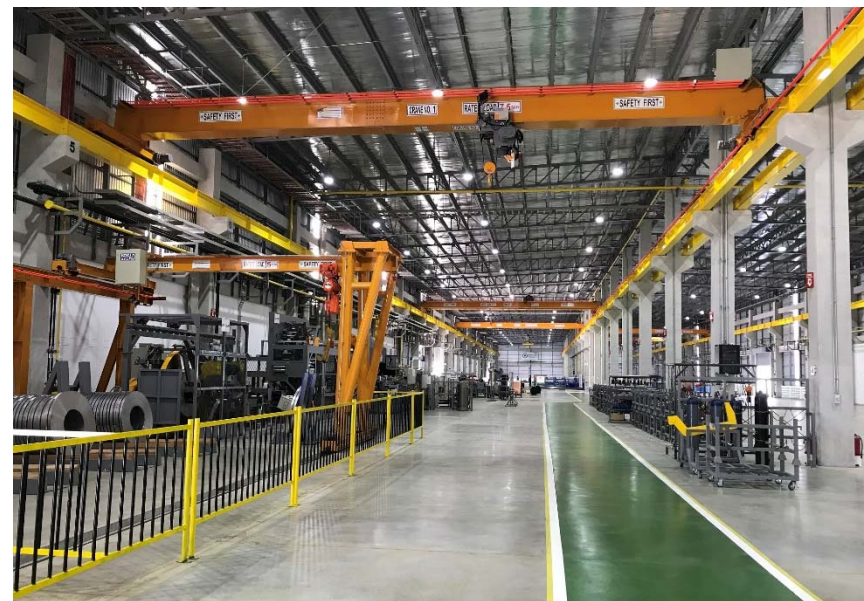
ジャカルタ東部 チカラン工場 (2019年3月新工場建屋完成)



セマラン工場

フィリピン MPST社

社名	Maruichi Philippines Steel Tube Inc.(MPST社)		
設立	2018年2月		
所在地	バタンガス州		
資本金	US \$ 1,550万 相当		
株主構成	丸一鋼管	70.00	%
	豊田通商	30.00	%



(参考資料) 丸グループの特徴

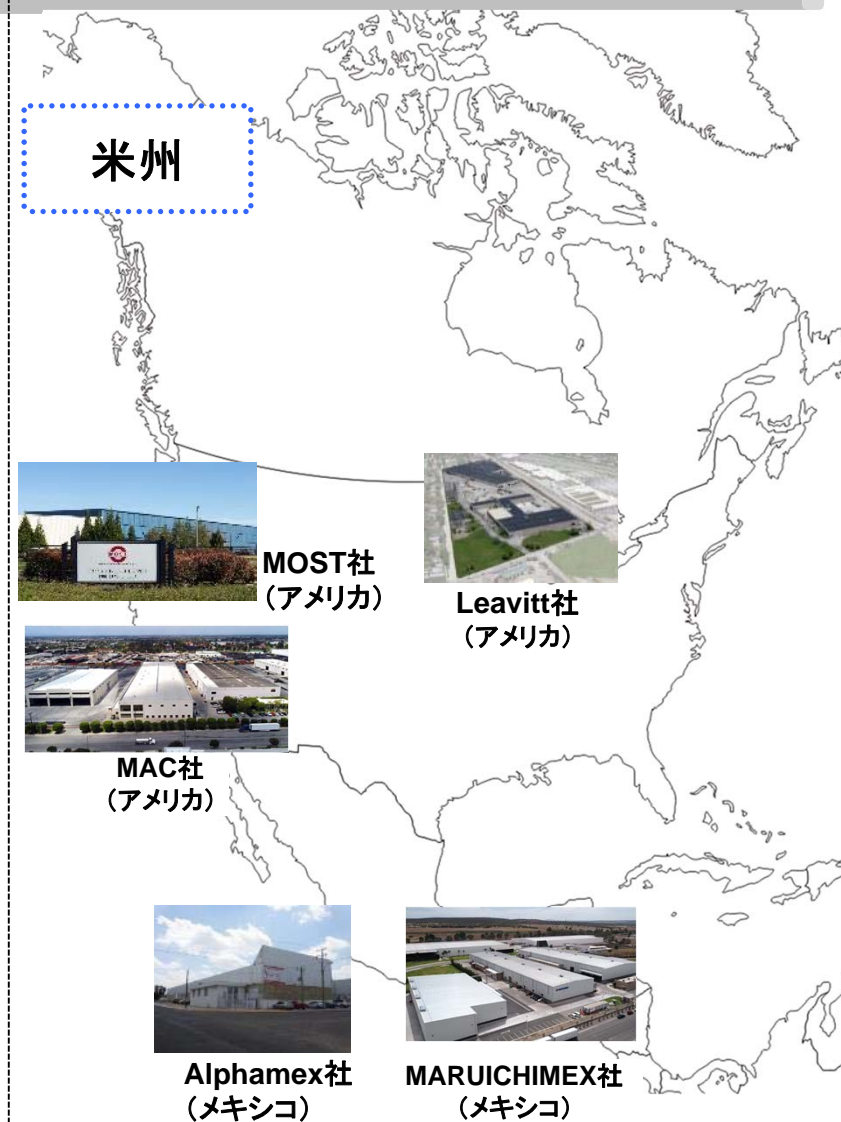
- わが社は、パイプのリーディング・カンパニーとして、すぐれた製品を供給し顧客の信頼に応えることにより、社会に貢献することを使命とします。
- わが社は、株主、取引先、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーを尊重します。
- わが社は、従業員一人一人の知恵と情熱と行動により、製品の信頼性、技術力、販売力を向上させ、将来に向けての成長エネルギーと新しい価値の創造を推進します。
- わが社は、すべての従業員にとって、その人生を託すにふさわしい、素晴らしい、夢にあふれた会社であり続けます。

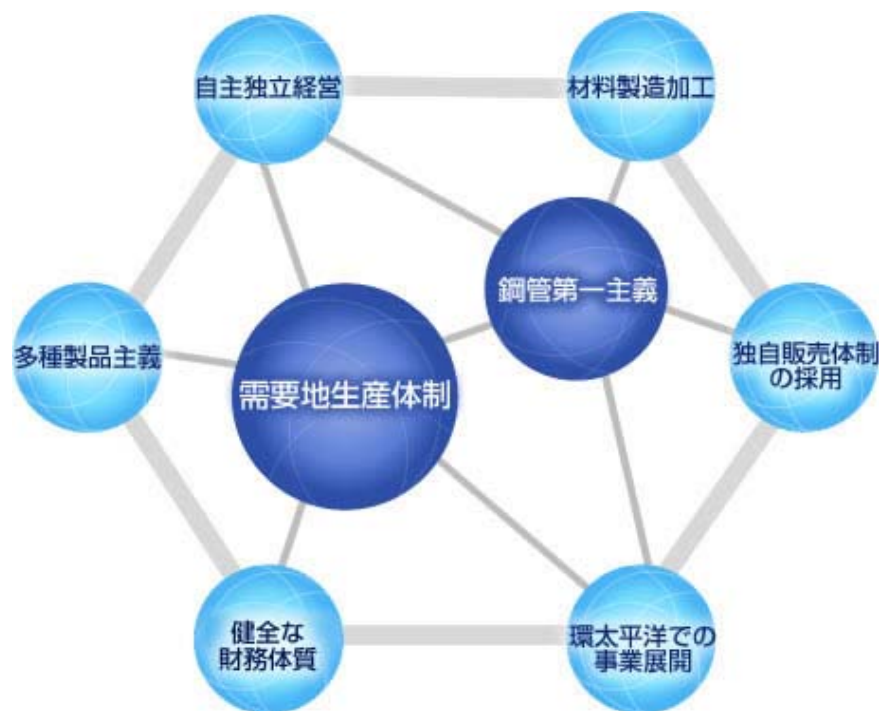
2. 国内生産・販売体制

- 本社
- 事務所・営業所
- 工場
- 倉庫・パイプセンター
- グループ企業



3. 海外生産拠点





需要地生産体制

関連会社を含め北海道から九州まで 12 工場を展開しています。このことはユーザーへのサービス向上をはじめとして、流通コストの削減にも大きく貢献しています。

多種製品主義

ユーザーの多様なニーズに対応するために、多種製品を提供しています。

材料製造加工

詫間工場加工・処理された最適品質の鋼帯が、丸一グループの各工場で使用されています。

自主独立経営

いずれの系列にも偏らない自主独立の経営を行っているため、仕入・販売先に関して制約を受けることはありません。従って常に最大利益を追求する事業展開が可能となっております。

健全な財務体質

健全な財務体質が、強力なバックボーンとなっています。

鋼管第一主義

鋼管及びその周辺業務を展開しています。

独自販売体制の採用

製品販売は「総合商社」「丸一鋼販」の2ルートを通じて行っています。丸一鋼販は自前倉庫を持ち、在庫販売も行っています。このシステムにより、顧客のニーズや需要動向・価格動向がビビッドに丸一鋼管に吸い上がるため、市場に敏感な経営戦略を常に立案することができます。

環太平洋での事業展開

ホットコイルや製品の需給市況等の潮流が把握しやすくなっています。

5. 沿革

1926	自転車部品製造の丸一製作所を発足	1989	詫間工場を新設	2015	MOST社 連結子会社化
1935	自転車鋼管の製造を始める	1998	北海道丸一鋼管株式会社の札幌工場を 苫小牧工場に統合	2016	大阪工場 集約完了
1940	丸一鋼管工場と改称	2000	新広島事務所・倉庫完成	2018	フィリピン MPST社 設立 本社、大阪事務所、営業部電材課、 丸一鋼管株式会社 本社、同大阪営業所を 大阪府中央区難波に移転
1948	株式会社丸一鋼管製作所を設立	2001	詫間工場に焼鈍設備を新設	2019	フィリピン MPST社 操業開始
1956	大阪出張所を改組し、丸一鋼管株式会社を設立	2002	東京第二工場新倉庫を建設		
1957	大阪工場を新設	2003	名古屋工場内に物流倉庫及び加工工場を増設		
1958	東京事務所を開設 米国アビー・エトナ社製の電気溶接製管設備を 輸入し、電縫管メーカーに転換	2005	JFE大径鋼管の照明柱事業を継承		
1960	丸一鋼管株式会社と商号変更 名古屋事務所開設	2006	名古屋工場寸法切り倉庫棟竣工 中国 MMP社操業開始 東洋特殊鋼業へ出資 ベトナム SUNSCO社へ出資		
1961	東京工場を新設	2007	名古屋工場0.5インチミル増設 堺工場 第6工場の新設 設備稼働 詫間工場 メッキ炉改造工事 酸洗ライン トリミング設備設置		
1962	東京・大阪両証券取引所市場第二部に上場	2008	SUNSCO社・LEAVITT社 連結子会社化 堺工場リニューアル工事完了		
1964	東京・大阪両証券取引所市場第一部に上場 福岡事務所を開設	2009	インド KUMA社 子会社化 セイケイ 堺製造所 稼働		
1965	堺工場を新設	2010	アルファメタル 連結子会社化 SUNSCO社 16インチミル増設 SUNSCO社 HANOI社 操業開始 ベトナム J・スパイラルスチールパイプ社へ出資		
1966	名古屋工場を新設 (昭和59年現名古屋工場へ統合) 広島事務所を新設	2011	中国 MMP天津社 稼働 東京第二工場 ステンレス鋼管工場を新設 堺特品工場 第2工場を増設		
1970	北海道丸一鋼管株式会社を設立 札幌事務所を開設	2012	中国 MMP社 武漢工場新設 東京第二工場 第3工場を新設 メキシコ Maruichimex社設立		
1971	インドネシア ISTW社を設立	2013	詫間工場 メガソーラー発電所 稼働 SUNSCO社 第2CGL・CCL稼働		
1972	特品工場を新設 大阪事務所を開設	2014	東京工場 集約完了 Maruichimex社 連結子会社化		
1973	東京工場第二工場を新設				
1974	四国丸一鋼管株式会社を設立 九州丸一鋼管株式会社を設立				
1977	名古屋第二工場(現名古屋工場)を新設				
1978	本社を大阪市西区北堀江に移転 アメリカ MAC社を設立				

丸一鋼管グループの方向性について

1. 今後も株主重視の経営を推進し、株主価値の最大化に向けて
不断の努力を続けて参る所存です。そして、鋼管業界において
グローバルでみて質・量共にトップと言える企業集団へ成長発展
を続けてまいります。
2. 当社では、第5次中期経営計画のもと、事業環境が急激に変化
するなか、引き続き社会の要請に応えながら高い収益力を維持し
つつ、将来の成長に必要な投資を積極的に行い、さらなる成長を
目指してまいります。

Devoted to Steel Tubes

丸一鋼管株式会社

注意事項

本資料の計画・見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの計画・見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。